

地域の
明日をよむ

Through FFG's Kyushu network,
we share insights and success
stories—brightly lighting the
“next step” for business leaders
and communities.

一歩

11

2025 Vol.176

福豊帝酸 株式会社 代表取締役社長 宮嶋 寛幸 氏

株式会社 ヨネザワ 代表取締役社長 柴田 賢示 氏

有限会社 岸川製作所 代表取締役 岸川 海志 氏



懐かしい
情景を
探して

Looking for a nostalgic scene

関門海峡 ノスタルジー



▲関門海峡



▲上.門司港駅／下.唐戸市場付近夜景



▲門司港駅構内

●門司港駅

住所：北九州市門司区
西海岸1-5-31

「門司駅」は明治24年に九州鉄道の起点駅として開業、港の発展に伴って大正3年に現在の場所に移転、昭和17年、関門鉄道トンネル開通に伴い「門司港駅」に改称した。平成31年に老朽化した駅舎の保存修理工事が終わり、堂々たる佇まいやベンチのない広々としたホーム、貴賓室など華やかな時代の姿が蘇った。

駅を一步出れば、かつてアインシュタイン夫妻も宿泊した旧門司三井倶楽部の景観が目に見え込んでくる。明治から昭和の初めにかけて粋を凝らした近代建築がいくつも残る門司港レトロ地区はオープンして30年が経ち、すっかり落ち着いた街並みになった。

対岸の唐戸市場までの関門連絡船からは、本州と九州をつなぐ関門大橋と海峡の早い潮の流れが美しい。夜になれば漆黒の海の両岸に光瞬く夜景が広がり旅愁を誘う。

(文・阿井川 圭)

地域の
明日をよむ

Through FFG's Kyushu network,
we share insights and success
stories—brightly lighting the
"next step" for business leaders
and communities.



2025.11 VOL.176

Contents

懐かしい情景を探して
関門海峡ノスタルジー

Top Interview

2 福豊帝酸 株式会社
代表取締役社長 宮嶋 寛幸 氏

8 株式会社 ヨネザワ
代表取締役社長 柴田 賢示 氏

14 有限会社 岸川製作所
代表取締役 岸川 海志 氏

20 地域と共生するFFG
100年先も串を囲んで酌み交わしたい
「久留米焼きとり日本酒 宵火」が誕生
久留米焼きとり日本酒開発

28 うまかもん探訪 **NEW!**
博多川端どさんこ本店(有限会社 岩永商店) 店主 岩永 太郎 氏

34 bank baton **NEW!**
八女すだれに久留米かすり…
伝統工芸×ツーリズムで新たな展開を生み出すストーリー。
福岡初モルトウイスキー蒸溜所から
世界に発信、朝倉の水のストーリー。

39 海外駐在員事務所が伝えるグローバルの今
シンガポール

42 海外展示会セレクション

44 九州企業のサステナビリティ
株式会社 ROCKY-ICHIMARU 代表取締役社長 市丸 寛展 氏
株式会社 酒見糧穀 代表取締役社長 酒見 光一 氏

52 お城巡り
東海編②

53 長崎だより
「ながさきピース文化祭2025
(第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭)」の開催に向けて



遊水峡(熊本県阿蘇郡小国町)
©熊本県観光連盟

Back
Number ▶



本誌のバックナンバーは、ふく
おかフィナンシャルグループの
ホームページにてご覧いただけ
ます。

読者アンケートのお願い

今後のより良い誌面作りの参考とさせていただくため、
アンケートのご協力をお願い致します。
回答は「<https://forms.office.com/r/wSr9BDLNpz>」から





 福岡銀行

時代の変化の先頭に立ち、
安心・安全、かつ高品質な
産業用、医療用ガスを届ける。

ふくほうていさん
福豊帝酸株式会社

代表取締役社長
みやじま ひろゆき
宮嶋 寛幸氏

取引店／福岡銀行 飯塚支店

■会社概要

創業:1952年／設立:1957年／所在地:福岡県飯塚市／資本金:7,500万円／従業員:130名(グループ全体:220名)2025年8月現在／事業内容:産業用・医療用高圧ガスの製造及び販売、溶材及び関連機材、FA機器、防災機器及びロボット等の各種機材の販売／事業所:本社・筑豊事業所、福岡事業所、朝倉事業所／グループ会社:株式会社エア・ガシズ北九州、長崎酸素株式会社、東新化成株式会社

会社ホームページは
こちらからどうぞ！





福豊帝酸株式会社

本社工場にて
新機・増設・改良に
取り組んでいます
福豊帝酸株式会社
FUYOUDICID CO., LTD.
ISO 14001
建設取得事業所

本社前(左から宮嶋社長、五島頭取)

鉄工所から溶接用ガス事業へ 創業社長の大きな決断

私たちは空気から酸素、窒素、アルゴンといったガスを取り出し、産業用ガス、医療用ガスをお届けしています。産業用ガスは鉄鋼・建設・自動車など、あらゆる分野での溶接・切断などに用いられています。食品・飲料用であればお馴染みのビールサーバー用のガスを主に取り扱っています。医療用では、病院や施設などで使われる医療用酸素、特に最近では肺機能が低下した高齢者の方向けの酸素吸入治療に必要な在宅酸素サービスに力を入れています。

創業は1952年、祖父である宮嶋倉七が飯塚市立岩で前身となる「筑豊酸素」を設立しました。戦前は鉄道や軍艦に用いられる釘を製造する鉄工所だったのですが、戦後になると祖父は「これからは溶接の時代だ！」と決意し、溶接用ガスの供給へと事業を転換します。私は幼い頃の記憶しかなくあまり覚えていないのですが、かなりやり手のタイプだったそうです。その祖父の判断が功を奏し、事業は安定します。5年後の1957年には、産業ガスメーカーである「帝国酸素」（現：日本エア・リキード合同会社）と共同出資する形で、

現在の「福豊帝酸株式会社」が設立されました。

自動車産業の成長と 多角的戦略で安定経営へ

1970年になると、北部九州には日産自動車九州の設立を皮切りに、トヨタ自動車九州やダイハツ九州といった自動車メーカーが次々と進出。福岡は、今や愛知県に次ぐほどの自動車生産拠点になっています。同時に私たちの事業も、それまでの炭鉱用から自動車用へと変換します。さらには医療用、ビールサーバーを主力とする食品飲料用へと、現在その用途は多岐にわたっています。

おかげさまで、バブル崩壊やリーマンショック、コロナ禍といった未曾有の経済危機に直面しても、私たちの事業は大きなダメージを受けることなく、常に黒字を続けてきました。その要因となるのが、この多岐にわたる事業展開ではないかと思えます。例えば自動車産業であれば2012年ごろ、中国での不買運動が大きくなり生産台数が大きく落ち込みました。確かに自動車関連の需要は減少したのですが、その一方で他の業界にダメージが



5



3 1



6



4 2





宮嶋社長

なかったおかげで、売り上げ全体に大きな影響を受けずにすみしました。

産業ガス業界は、ガスという目に見えないものを商品として提供しています。それらは昔からボンベという重い容器に詰めてお客様に届けています。そしてボンベはワンウェイではなく、回収し、再充填し、再度お客様に届けるという循環型ビジネスであり、現在に至るまでこの形態は殆ど変わっていません。そのため、地域制が強い業界であり、同業他社とは必然的に販売エリアを分散させていくことになり、結果的に競合による無理な価格低下が起きにくい環境になっています。非常にニッチな事業だけに、お互いが存在価値を認め、共存できていることが強みになっています。

給与制度を「見える化」 福利厚生も充実させ人材を確保

私は2005年に、2代目の父・宮嶋正夫まさおから会社を引き継ぎました。入社前は業界での経験を積むべく、日本エア・リキード合同会社に入社。同社はフランスに本社を構える世界的トップクラスの産業ガスメーカーで、その日本法人となります。祖父・父の跡を継ぐべく、5年ほど修業させていただきました。

その後、1997年に福豊帝酸に入社。いきなり企画室室長の肩書きを与えられ、父である社長の補佐的な役割を任されました。私が特に取り組んできたのは、良い人材が集まる組織づくりです。様々なビジネス書を読む中で、人事制度の改善に関する文献に目をとめ、それまでクローズだった給与制度をオープンにし、社員に「見える化」を図りました。自分の給与がどのように評価されるか分かるようになったことで、社員の意識も変わってきたのではないかと思います。

新卒の定期採用も順調です。以前から就職担当の先生とつながりが深い地元の工業高校出身者はもちろんですが、最近では短大や大学卒の採用も増えました。福利厚生では



10 8



7



1.対談風景／2.企業ロゴを説明する宮嶋社長、f(福豊)とt(帝酸)の間にガスボンベのシルエットが描かれている／3.医療用酸素ガスの説明をする宮嶋社長／4.酸素ガス充填作業を見学／5.医療用酸素ガスボンベを持って記念撮影／6.産業用液化炭酸ガスの説明／7.産業用液化炭酸ガスタンクの前で記念撮影／8.φ(ファイ)3mmペレットのドライアイスも製造している／9.CPAP療法装置の説明／10.企業メッセージ



9



前列左4人目から野見山専務、宮嶋社長、五島頭取、中川支店長(福岡銀行)、岡常務

男性の育児休暇取得も増えており、2週間ほど取得した社員もいます。資格取得も私たちの業務に欠かすことができないのですが、それらにかかる費用も会社がサポートしています。昇給に至っては一度も滞ることはありませんでした。

さらには中途採用でも良い人材が集まるようになっていきます。実は、当社を退職したものの、あらためて「採用してほしい」と戻ってくる社員もいます。一度離れたことで、当社の良い部分を認めてくれたのだと、再入社していただくケースも増えていきます。

医療用ガスが主力事業に 在宅医療サービスも充実

近年、医療用ガスの需要が伸びており、病院などの医療現場の設備に必要な医療ガスの配管設備工事やメンテナンスはもちろん、最近では在宅酸素療法に必要なガスの需要が高まっています。在宅医療ではカニューレと呼ばれるチューブを通して鼻から酸素を吸入するための酸素供給装置に用いられる酸素濃縮装置、携帯型濃縮装置、液体酸素装置、軽量の酸素ボンベなどを豊富に揃えています。

さらに、CPAP療法に用いられる装置の需要も高くなっています。これは、睡眠時無呼吸症候群の治療法の一つで、寝ている間に専用のマスクで空気を取り込んで無呼吸を防ぎ、高い治療効果が期待されています。

当社では豊富かつ高齢の方にも取り扱いしやすい機器を豊富に揃え、1件1件のご自宅に訪問し、毎月の点検、機器メンテナンスを行っています。この在宅サービスでは多くの女性スタッフが活躍しているのも特徴です。

ドラッカーの教えのもと

変化を恐れるのではなく

変化の先頭に立つ

経営にあたっては、「現代経営学」あるいは「マネジメント」の発明者であるピーター・ドラッカーのある言葉を大切にしています。それは「変化はコントロールできない。できるのは、変化の先頭に立つことだけである」という言葉です。この言葉は、変化の激しい現代社会において、変化を恐れるのではなく、時代の変化の先頭に立ち、その変化を自ら作り出すリーダーシップの重要性を教えてください。

その変化の一つとして、10年ほど前から私は

M&Aに積極的に取り組んできました。父はどちらかというと「守り」の経営者タイプだったのですが、私が目指したのは「時代の変化に適応すること」です。その結果、2018年11月に東新化成株式会社（東京都中央区日本橋本町）をグループ会社として統合。その後、2021年1月には長崎酸素株式会社（長崎市梁川町）、同年6月には株式会社エア・ガシズ北九州（北九州市八幡西区）をグループ会社として統合しました。

その結果、長崎から佐賀を経由して、筑紫野、福岡、飯塚、北九州とつながる、奇しくも江戸時代の旧長崎街道に沿って大きな一本線がつながりました。今後は、東京の最先端のトレンドや技術情報などを取り込みながら、旧長崎街道沿線を中心にした更なるビジネス展開を目指したいと考えています。

高齢化が進む日本では、医療用ガス需要が益々高まると予測されます。また自動車産業において、これからも重要性が増していく北部九州地区、更には全九州内での半導体産業の飛躍が期待される中、これからも時代の波に乗り、変化の先頭に立ち、利用者のニーズに応えるサービス提供を続けながら、さらなる成長を目指してまいります。

■ インタビューを終えて

福岡銀行 取締役頭取 五島 久



近年、M&Aによる事業拡大を進める宮嶋寛幸社長の経営スタイルは、「変化の先頭に立つ」というピーター・ドラッカーの教えが背景にあるそうです。これは、戦前・戦後にかけて時代の変化を踏まえ、鉄工所から溶接用ガス事業へ事業転換を決断した創業者宮嶋倉七氏の姿と重なります。

高齢化の進展や半導体産業の拡大により、医療用、産業用ガスの需要が益々高まるなか、時代の変化の先頭に立ち、様々な利用者のニーズや社会の要請に応え続ける当社の更なる飛躍を期待します。



 熊本銀行

「視える、聴こえるを追い求めて。」

創業50年の新たなスタート

誠実さを行動規範に

業界の地位向上にひた走る。

株式会社 ヨネザワ

代表取締役社長
しばた けんじ
柴田 賢示 氏

取引店／熊本銀行 本店営業部
十八親和銀行 熊本支店

■会社概要

創業・設立:1974年／所在地:熊本市中央区／
資本金:9,064万円／従業員:975名(2024年
9月末時点)／事業内容:メガネ、コンタクトレンズ、
補聴器、福祉機器、光学機器、その他関連商品等
の販売／関連会社:株式会社ドウ、ヨネザワ

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





本店前(左から 柴田社長、坂本頭取)

一商店から始まった歴史と 感謝の心を受け継ぐ新たな一歩

当社は「有限会社メガネのヨネザワ」として1974年に熊本の地で創業設立しました。現・取締役会長である米澤房朝（よねざわむねとも）が独立創業、1992年に「株式会社ヨネザワ」に組織変更し、昨年創業50周年を迎えました。創業当時の眼鏡業界は地域商店が各地に根差しており、新規参入するには現在とは異なる苦労があったと聞いております。

それでも困難を乗り越えここまで事業を継続できたのは、ひとえにお力添えいただいた皆さまのおかげと感謝しております。売上高、営業利益ともに好調ではありますが、50周年という節目に代表取締役社長に就任したことで一層身を引き締め、歴史と感謝の心を受け継いで、新たな50年に向かい邁進してまいります。

DX時代に向けた二本柱 「人的資源戦略」「情報資源戦略」

店舗は九州7県を中心に、山口県、宮城県へ展開し、出張サービスともにご好評いただいています。また、コンタクトレンズのオンライン注文販売も行っており、販路を拡大しています。

時代は急激なDX推進の渦中にあり、当社では次の50年を目指すにあたって、「人的資源戦略」「情報資源戦略」の二本の柱を立てております。

「人的資源戦略」の核は、創業当初から一貫して注力してきた人材の育成です。当社は小売業ではありますが、仕入れて販売するだけの業態ではありません。そのため、社員を中心に据えた「人を大切にし、育てていく」ヨネザワらしさを継続しなければならぬと肝に銘じています。人口減少が著しく、人材獲得も企業発展の大きな課題である現在、当社では、社員が未長く会社で活躍できるよう、モチベーションやスキル向上のための環境整備を進めています。

その肝となるのが、2022年に国家資格となった技能検定「眼鏡作製技能士（がんきょうさくせいぎにんし）」です。眼鏡作製に関する資格が民間資格しかなく、国家資格としての成立は業界全体の悲願でありました。数十年をかけた働きかけがようやく実を結んだ形です。当社はもとより資格取得者による接客販売を主としていたこともあり、資格取得のバックアップ体制は万全です。2025年現在、243名の資格取得者が在籍しており、新たに「眼鏡作製技能士」を指名して予約できるサービスもスタートさせています。

「情報資源戦略」については、DX化を進化させていきたいと考えています。というのも、





柴田社長

当社は業界の中では比較的早い段階からIT化に注力し、H O Y Aが提供していた高度な管理システムを使いこなす、高い技術力を持つていました。先見の明があり、情報戦略において先端を走る力を備えていたのです。

そして現在IT化は加速度的に進化して、DXと呼ばれるようになりました。当社ではITを省力化ツールではなく、新たな価値を創造する手段と考え、DXを実現したいと思っています。密接に関わりあう「人的資源戦略」と「情報資源戦略」の二本柱を強化するため、人事評価の見直しにも着手しています。

将来的には、ITやDXの分野で業界トップを目標に、経営や営業戦略、マネジメントを強化し、実務を担当する社員の精鋭化とエンジニアメントの向上を目指します。

「人は宝。」が変わらぬ理念 心を砕く接客を

当社の宝は、一貫して「人」であります。当社の販売スタイルは、売するための接客を第一とはしていません。店舗にある在庫は素材であって、ご来店くださったお客さまの生活スタイルや予算をスタッフがヒアリングし、22項目に及ぶ視力検査を行ったうえで、デザインの希望も含め、相談しながら完成品に仕上げていく、オーダーメイドのスタイルがメインです。

通常の仕入れ販売と比べれば、時間も、手間もかかります。生産性だけを見るならば、非効率と感じられることもあるでしょう。しかし、売上だけにこだわって短時間の接客に徹すれば、お客さまとのつながりは一過性のものになってしまう、当社が大切にお守りしている二世帯、三世代にわたる深い付き合いにはつながりません。「早く、安く」のモノ売りでは成し得ない、人と人との付き合い合いこそが、継続すべき当社の信念であり、財産です。

近い未来、少子高齢化により、人材獲得が益々困難になるでしょう。その時こそ、売り上げを立てられるスタッフだけが重宝されるのではなく、心を砕く接客を続けているスタッフの価値をいかに活かし続けられるかが肝となるはずで



11 9



浜町店

7



天神地下街店

8



さばえめがね館 福岡天神地下街店

10



平戸田平店

1.対談風景／2. 22項目に及ぶ視力検査を実施／3.本店では3,000本のメガネを取り扱う／4.メガネを試着し、かけ心地を確認／5.サングラスを試着し柴田社長と記念撮影／6.本店見学後に佐川店長と談笑／7.メガネのヨネザワ 天神地下街店(福岡市)／8.さばえめがね館 福岡天神地下街店(福岡市)／9.メガネのヨネザワ 浜町店(長崎市)／10.メガネのヨネザワ 平戸田平店(長崎県平戸市)／11.企業メッセージ



前列左から濱専務、米澤静江副社長、米澤房朝会長、柴田社長、坂本頭取、^{けんもつ}剣持本店営業部長（熊本銀行）、香月専務、中川常務

現在は65歳役職定年制を取り入れていますが、年齢で簡単に線を引けない個々のノウハウの評価や、OJT含め、各々が目標を立てて能動的に学び、成長できる職場環境の整備を目指します。

補聴器は未だ水面下にあるマーケット 市場拡大と業界の地位向上へ

将来のビジョンとしては、補聴器販売の拡充が市場拡大の重要なポイントとなると考えています。日本における補聴器の普及率は、ヨーロッパに比べて格段に低く、本来必要な人のところへ届いていません。補聴器が保険適用外であることが最も大きな理由ですが、補聴器がどのようなものを試す機会の少なさや、価格帯も、二の足を踏む要因になっていると考えられます。

しかし、難聴と認知症の関係性を示す研究結果が示されるなど、聴こえにくさが生活の質に想像以上に関わっていることが知られつつあります。音が聞こえにくくなったことで家族との会話や外出が少なくなる人も多く、当店で補聴器をご購入いただいたお客さまや、ご家族さまから、「会話やお出かけの楽しみが取り戻せた」と感謝のお声をいただきます。

補聴器という未だ水面下にあるマーケットは、市場拡大の非常に大きな鍵といえます。当社は



メガネのヨネザワ 本店



メガネのヨネザワ 本店補聴器サロン

既に140名の「認定補聴器技能者」が在籍し、QOL(Quality Of Life、生活の質)を踏まえた補聴器選びのアシストに勤めています。眼鏡作製技能士と同じく、認定補聴器技能者の国家資格を目指し、今後もメーカーや他社と協働して働きかけ続けてまいります。

地域密着型より深く

「地域の拠りどころ」でありたい

当社の未来を考えた時、地域密着型であることは当然ですが、より深く、地域の皆さまの拠りどころとして存在したいという思いがあります。各店舗に、一般的な小売店より多めの椅子を用意して、お客さまには「いつでもお茶を飲みに来てください」とお声掛けしています。

用事がある時だけ訪れるのではなく、「近くに来たからついでに」と気軽に立ち寄れる、地域の集会所のような場所でありたいのです。

当社の強みは、良いものを丁寧に提供する姿勢にあります。子どもの頃に親御さまから連れてこられて当社のメガネを使用していた方が、年齢を重ねて、ご自身の子どものメガネを考えた時、「ぜひ、ヨネザワさんに作って欲しい」と言つて来店される。良いものを使った経験が、当社の商品の価値を覚えていくくださるのです。使用しているメガネに満足できなかった方が当店で作り直し、その違いに驚かれることもしばしばです。

地域密着型店舗は、信頼が世代を超えてつながる場です。そして毎年、「親が長年のユーザーで、入社を勧められた」というエピソードを持つ社員が入社してきます。働く場所が少ない地域では、若い世代の働く場としての機能と、親や親族が足を運び、互いの健康を確かめ合える場としての機能を付帯することができれば、理想の形となるでしょう。

昔も今も「旅行に行ってきたから」と、お土産を片手に店舗を訪れてくださる方がいらつしゃいます。人と人がつながり、その人生を「見る、聴く」質の向上でサポートできる場という、ヨネザワの理想の姿をこれからも追求してまいります。

■ インタビューを終えて

熊本銀行 取締役頭取 坂本 俊宏



「メガネのヨネザワ」は、メガネ・補聴器の豊富なラインナップで、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層に対応し、九州・山口を中心とした200以上の店舗で地域に密着したサービスを提供されています。社員やお客さま、地域を含めた「人とのつながり」を大切に、それにより信頼を得て営業を続けてこれたという柴田社長のお話がとても印象的でした。

創業50周年を迎え、次の50年に向け、「人的資源戦略」「情報資源戦略」を柱に社員が自律的に成長できる組織づくり、時代や環境の変化に対応した効率化に取り組まれており、その挑戦を私たちもサポートさせていただければと思います。



トップに聞く!

JS 十八親和銀行

精密板金加工の熟練技術を駆使し
多様な産業機械分野に貢献。

有限会社 岸川製作所

きしかわせいさくしよ

岸川 海志氏

代表取締役

きしかわひろし

取引店／十八親和銀行 稲佐支店

■会社概要

創業:1966年／設立:1981年／所在地:長崎市
神ノ島／資本金:500万円／従業員:65名／事業
内容:半導体産業用部品、食品産業用部品、医療
機器産業用部品、産業用回転機部品、交通産業
用部品、一般・建築板金 他

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





本社前(左から岸川社長、山川頭取)

駅のホームドア、おにぎり製造機： 幅広い産業の技術を支える

岸川製作所の原点は、私の祖父である岸川重雄が1966年、丸尾町の自宅兼個人鉄工所で始めた金属金具の製作でした。創業当初、従業員はおらず祖父1人で、忙しい時は祖母や当時高校生だった父も手伝う典型的な家内工場だったようです。

創業から4年後に三菱電機株式会社の協力工場に認定され、1981年に神ノ島工業団地に「有限会社岸川製作所」として会社を設立しました。三菱電機長崎製作所の協力工場として、産業用回転機の金属カバーの製造に始まり、三菱グループの「車輛用冷房装置」「駅のホームドア（プラットホームに設置する転落防止用のドア付き柵）」といった鉄道車輛分野の板金加工を主体に事業を拡大してきました。

その後1995年に半導体需要の高まりに伴って、ステンレスおよびアルミ材の精密板金加工に着手。ステンレスの加工技術を食品製造機器の部品加工に活かし、コンビニ商品のおにぎり製造機やパスタ成型機の部品といった食品産業用部品のほか、錠剤薬の製造機部品などの医療食品分野にも進出しています。

半導体製造装置に関しては当初、同分野の需要に関して波が大きかったため、一度は撤退しましたが、2021年に再度参入し現在に到っています。

製造の一貫体制と 県内屈指の高度な技術が強み

当社の主力技術である薄板精密板金の加工は、前述のように、鉄やステンレスなどの金属板から幅広い分野の産業機械部品を製作するために不可欠なものです。そして、熱の影響で歪みが生じやすい薄板精密板金加工は、高度な技術が必要となります。

当社の最大の強みは、金属加工品製作において、設計から組み立てに到るまでの各工程を一貫して自社内でおこなっていることです。そのため、受注、製品の生産状況、出荷、在庫などをタイムリーに管理できる体制を構築しています。

また、板金加工において「スピニング加工」という特殊な技術を確立しています。この技術を有するのは長崎市内では当社だけで、県下でも数が少なく、これも当社の強みとなっています。

5



3 1



4 2



6





岸川社長

簡単にスピニング加工を紹介します。板金加工の重要な技術のひとつに、金属の板材を回転させながら手作業で「へら」と呼ばれる棒を押し当てて成形する「へら絞り」という工程があります。これはいわば、ろくろを回転させ、そこに載せた土に手を当てて形を作っていく陶芸に近いイメージです。スピニング加工は、この「へら絞り」をオートメーション化したものです。

陶芸のような手作業と同水準の精密な板金加工を実現するためには、熟練工のティーチングを基に微妙な力加減までプログラミングする必要があります。つまり、当社に在籍する「職人」の存在なくしては実現できない技術なのです。

人に重きを置けば、
会社は「わが家」で、従業員は「家族」

ここで私自身の経歴をお話しますと、長崎市に生まれ、高校を出て福岡の工業専門学校へ進学しました。卒業後に関東の産業機械製造会社と関西の板金加工会社で働き、金属加工に関する知識と技術を習得し、長崎へ戻りました。25歳の時に岸川製作所へ入社して8年間は現場作業に従事し、プログラミングから溶接、生産管理、神ノ島工場長、総務などを経験し、2020年7月に35歳で現職に就きました。

2代目社長である父が「真」という言葉をよく用いていましたが、私たちにとって、真の一字が表すのは「人やモノを大切に思ういやりの気持ち」であり、身のまわりの出来事に感謝し考えて行動することが「真の熱意」だと考えています。私自身も、県外での生活や研修などを受けて人間性を養うなかで、「人」に重きを置くことの大切さを学んできました。

ですから、会社の代表となつてからは、従業員の「居心地」を大事にし、ここがただの「会社」や「工場」を超えた、「ホーム(わが家)」に



- 1.対談風景／2.オフィスを見学／3.一気通貫を実現した最適な生産ライン／4.仕掛品を手に説明を受ける／5.精巧な食品産業用部品／6.高技術を誇るスピニングマシン／7.開放感のある事務所2階フリースペース／8.屋外に備え付けられたバスケットゴール／9.新工場外観西側空撮／10.吹き抜け空間が心地よい、開放感あふれる待合室／11.企業メッセージ



最前列左4人目から岸川社長、山川頭取、松尾支店長(十八親和銀行)

感じられる場になつてほしいと願いながら、職場環境づくりに取り組んできました。先代まではトップダウンで進みがちだった事業運営を、従業員の自発性と責任感を育むことでボトムアップによる意思決定がなされる会社へ変えるよう努めました。

たとえば、製造機械などの設備更新に際しても、現場の従業員が自分たちで考え、使い勝手や効率などについて自由に意見交換や提案をしながら進める形をとっています。そうした風通しのよい職場の雰囲気をつくるために、社内の親睦行事を多く実施するなど、コミュニケーションを通じて管理職と一般社員の距離を近づける活動に力を注いできました。熟練工の経験値がわが社に必要であるのと同じように、若い世代の感覚や情報の捉え方も推進力になります。私自身、皆と同じ目線で話し、ベテランと若手のつなぎ役となるべく接することを心がけています。

また、社外においても、従業員のお子さんが参加する学校の部活動、地域の各種大会への支援をおこなったり、神ノ島工業団地組合行事の清掃活動などに社員全員で参加したりと、従業員のご家族も含めた、一体感を醸成する取り組みも大切にしています。

次世代を担う人材と出会うための イメージ戦略に注力

人材採用に関しても、世の中の少子化や地域格差などの要因から、従来の方法ではますます厳しい状況になりつつあります。待っているだけではなく、こちらからアピールしていく姿勢が重要です。学校へのアプローチや企業説明会をおこなうのももちろんのこと、世界へ羽ばたくグローバル企業という思いを込めて社名ロゴを「KISHIKAWA」へと刷新しました。そのほか、自社ホームページや作業服のデザインリニューアル、さらにはプロモーション動画の制作、SNSでの発信など、若い人たちに当社を知ってもらうきっかけづくりを、総務部とともに日々考えながら進めています。

近年、高校側の提案も相まってインターンシップ制度を設けました。当社に来てもらって、周囲が温かく、やりがいを感じられる会社を実感してもらえれば、きつと気に入ってもらえるはずです。将来を担う世代が働きやすい場となるよう、「やりがい」と「居心地」が両立する環境整備に取り組んでいきます。

新工場による操業開始で KISHIKAWAの新時代へ

当社の大きな節目となる出来事として、今年8月に新工場が竣工し、稼働を開始しました。これまでは、小江と小瀬戸に製造拠点を設けていましたが、拠点の集約で往き来による時間的ロスを解消することができました。そして何より、大型設備の設置と、生産ラインの組み直しによる動線の効率化を図ることで、従業員にとって、より働きやすい環境となりました。

おかげさまで、このところ業界全体が伸びを見せている半導体装置製造事業も、当社で扱う割合が増えており、今後も成長の柱となるのが見込まれます。新工場を機に、設備投資を図りながら、九州の製造装置メーカーやサプライチェーンとの協働で受注の拡大を目指していきます。

長崎の企業として、地域の人口流出を抑える一助となり、また地域の経済発展の一翼を担えるよう、そして「板金加工といえばKISHIKAWA（岸川製作所）」と、より多くの人に言ってもらえるよう、社業に邁進してまいります。

■ インタビューを終えて

十八親和銀行 取締役頭取 山川 信彦

精密板金加工の高度な技術で知られ、幅広い産業機械分野の部品を手がけて多くの業界に貢献してこられた岸川製作所。5年前に経営を引き継がれた三代目代表は、既存技術の向上と技術革新、さらには「ものづくりは人づくり」という信念のもと、人事制度の改革や広報活動にも力を注いでおられます。

今回、今年8月に稼働した新たな製造拠点を拝見させていただきましたが、「KISHIKAWA」の総合力が、今後さらに高まっていくと感じさせるような活気に満ちていました。平均年齢30歳代の技術者集団の今後の発展と飛躍に期待しています。



地域と共生するFFG

く る め や
久留米焼きとり

に ほん しゅ かい はつ
日本酒開発



「久留米焼きとり日本酒 宵火」お披露目会にて(2025年7月1日撮影)

100年先も

串を囲んで酌み交わしたい

「久留米焼きとり日本酒 宵火」が誕生

2025年3月、文化庁から「100年

フード・未来の100年フード部門」に認定された久留米焼きとり。この節目を記念し、IZUMIYA株式会社・堤準也氏、株式会社山口酒造場・山口哲生氏、スタジオオロジック株式会社・古田紀久郎氏の3名で結成された久留米焼きとり日本酒開発チームによつて、「久留米焼きとり日本酒 宵火」が誕生しました。日本酒の開発に至った経緯とこれからの久留米への想いについて、チームの一人であるIZUMIYA株式会社常務取締役の堤氏にお話を伺いました。

古くから地元を支えるソウルフード 「久留米焼きとり」

久留米焼きとりは、戦後の屋台文化から久留米に根付くローカルフードのひとつ。まちの人々にとっては子どもの頃から口にする馴染みの味で、運動会の打ち上げや家族の誕生日会などでも、ファミリーレストランのように焼きとり屋さんに集まります。久留米市内には焼きとりを出す店が約200軒あるといわれており、人口1万人あたりの焼きとり店の数が全国で一番多いまちとして、「焼きとり日本一」を宣言しています。久留米焼きとりといえば、なんといっても「ダルム」と呼ばれる豚の直腸です。「小さい子どもも食べるの?」と驚かれるかもしれませんが、ボイルを施し、しっかりと下処理を

しているのが問題ありません。昔から医学部生が多いため、食材が「ダルム」や「ハルツ（心臓）」などの医学用語（ドイツ語）の呼称で広まっている点や、「串に刺して焼いたらなんでも焼きとり」ということで、「鳥」という漢字は使わずに「焼きとり」とひらがな表記をしている点も特色です。

私は、2003年に発足された「久留米焼きとり文化振興会」に所属しており、今年の9月で23回目の開催となる「久留米焼きとり日本一フェスタ」などを通して、久留米焼きとり文化の啓蒙活動を行っています。

久留米焼きとりが文化庁から「100年フード」に認定された際は、振興会をはじめ、日頃から



IZUMIYA 株式会社 常務取締役 堤 準也 氏

久留米焼きとりに関わっている仲間と喜び合いました。認定を受けたことで、「100年フード」としての認知度を上げていきたいと思いましたが、久留米市民の方々には「これから100年先にも残したい食文化」として地元の食が選ばれたことに、誇りや愛着を持つてほしいと思っています。

「焼きとり×日本酒」の新たな挑戦に向けて

実は、100年フードに選ばれることには確信があったため、認定を受ける前から今後のさらなる啓蒙活動に向けて何かできることはないかと構想を練り始めました。そこで、元々親交のある山口酒造場の山口氏やスタジオロジックの古田氏にお声をかけ、このプロジェクトを立ち上げました。

さらに、世界最高峰のワイン資格「マスター・オブ・ワイン」を持つ大橋健一先生おおはしけんいちにも監修していただけることとなり、これまでにない国際的な視点を取り入れた「焼きとりと日本酒のマリアージュ」をめざして、新しい日本酒の開発をすることとなりました。ペアリングを検討するにあたって、久留米焼きとりにあう日本酒選びに本気で向き合いたいと考え、既存のお酒を掛け合わせるのではなく、一から新しいお酒を作ることになりました。

そもそも焼きとりと日本酒というのはあまり馴染みがないかもしれません。皆さんが焼きとりと聞くと想像するお酒は、ビールやハイボールなどでしょうか。実は、これらのお酒には食べ物のお油を洗い流すという役割があります。一方、今回開発した日本酒やワインに代表される醸造酒には、相乗効果で食べもののおいしさを際立たせる・加速させる、という役割があるのです。今回はこちらの効果を狙い、焼きとりとお酒をかけ合わせることによつて、そのどちらもが本来持つ味わいを広げることができ、食の新体験をご提案しています。発売前に各種テレビ局や新聞社を通じたメディア発表を行ったのですが、どこで買えるのか、予約はできるのかなどのお問い合わせを多くいただき、ありがたいことに現在は完売している状況で、次回は秋口からの販売を予定しています(2025年10月時点)。



「久留米焼きとり日本酒 宵火」のお披露目会での記念撮影(左からIZUMIYA・堤氏、山口酒造場・山口氏、スタジオロジック・古田氏)

世界に通用する

「薄濁りと微炭酸」の日本酒

日本酒を一から造るにあたって、その新しさも大切ですが、根本となるのは蔵の味わいそのもの。山口酒造場の「庭のうぐいす」が持つ酒質を保つことも重要です。打ち合わせの期間は蔵で全てのお酒のテイスティングを実施し、ベースとなるものを選定しました。その後、大橋先生と実際に焼きとりを食べながら最適な味わいを探り、10回以上の試行錯誤を重ねながら完成をめざしました。

日本酒は基本的に火入れをしますが、焼きとりの味と油に負けないポリウムを持たせるためにも「宵火」は生酒で製造しました。「宵火」を提供している焼きとり屋さんからも多くのご好評を頂いており、年間を通して生酒を楽しんでいただけるよう通年販売することを検討しています。初回モデルの良さをそのままに、さらに改良を重ね、より多くの方々に「宵火」を楽しんでいただきたいです。

また、ダルムや豚バラ、野菜の肉巻きなど久留米焼きとりのなかでも人気の食材である「豚」は、油が乗っており、味が濃いたが特徴。濃厚な旨味に負けないように、しっかりと味のポリウムが出る薄濁りの微炭酸を選びました。日本酒ならではの華やかな香りとポリウムのある味わいを楽しんで

もらうためにも、しっかりと冷やしてワイングラスで飲むことを推奨しています。発売前に社員と完成した「宵火」を焼きとり屋さんで味わったのですが、一番マッチしたと感じたのはダルムでした。

その一方で淡白な魚や野菜など、なんでもありの「焼きとり」だからこそ、合わせたい食材が多いことや、タレと塩でも味わいが大きく異なることには少し苦労しました。あつさりした味わいの食材にも合うよう、酸を上げて後味をピリツと辛口に仕上げる工夫をしています。また国際的な視点から見て海外の方に楽しんでいただくためにも、微炭酸の薄濁りは必須条件でした。ランドマークには乏しい久留米ですが、インバウンドの方々にとって「焼きとりを食べに久留米に行こう」「焼きとりにある日本酒を楽しみに行こう」と久留米を訪れるきっかけになることを願っています。

食と酒の新たなストーリーを構築し、まちと人々を元気に

「宵火」とは夕暮れ時から夜にかけて灯す光のことを指します。その柔らかな光のなかで赤々と輝く炭の明かりも合わせて、串を食べながら和気あいあいと酌み交わすシーンを想像し、この名前をつけました。ロゴになっている書は、書道家の庭雪^{ていせつ}さんに

お願いしたのですが、まさに炭が踊っているような活気を感じることができました。

現在お問い合わせや反響を多く頂いているのは、普段から日本酒を好んで飲んでいる30代以上の層がメインです。コロナ禍をきっかけに友人や家族、職場の人とお酒を酌み交わす回数が増えたように感じます。お酒の楽しみ方とともにお酒が持つ素晴らしい文化を若い人たちに伝えていくことも、我々酒屋の仕事だと考えています。とくに若い人々にとっては、日本酒は理解していないと飲めないというイメージがあるかもしれませんが、日本酒にあまり馴染みのない方々にとっても「焼きとりに合うお酒」として「宵火」を知っていただき、楽しんでいただければと思います。



「宵火」の書を持つ堤氏

焼きとり、ラーメン、餃子に代表される久留米の食文化ですが、まだまだ美味しいローカルフードが隠れています。地元の飲食店はもちろん、生産者となる農家の方々など地元の「食」に関わる皆さんとワンチームになって久留米の食文化啓蒙を進めていきたいと思っています。

久留米の良さ、日本の良さはローカルにこそあると思います。ただ酒を販売するのではなく、地元の食文化と酒を融合させたストーリーを発信していく。それに共感し笑顔になってもらえる人々を一人でも増やし、久留米のまち全体の盛り上げに尽力していきたいと思っています。

「久留米焼きとり日本酒 宵火」の取扱店はIZUMIYAにお問い合わせください

山口酒造場の杜氏にもお聞きしました!



株式会社 山口酒造場
製造部部长 杜氏 古賀 剛 氏

「宵火」の開発・製造で大変だったことや他の日本酒との違いを教えてください

「宵火」の開発・製造の過程で一番大変だったのは、「焼きとりに合う日本酒をつくる」ということでした。というのも基本的にお酒というものは原料、仕込み、麹造り、醗の管理、搾り方の順に考えて開発・製造します。最近では季節商品も増え、どのような場面でお酒を楽しんでいたかを考えて開発・製造する機会が増えてきましたが、「焼きとりに合う日本酒」という本当にピンポイントだったこと、豚バラの甘い油と塩やダラムに合わせつつも、バリエーションの多い久留米焼きとり全部に合うよう開発するのが本当に大変でした。どのような日本酒が焼きとりに合うのかを考え、搾り方、醗の管理、

麹造り、仕込み、洗米、原料を逆算して開発を進めました。通常とは逆のアプローチでしたので挑戦的な取り組みではありましたが、香りと微発砲、濁りがうまく合わさってすばらしいお酒ができたと思っています。製造部門にいますので直接お客さまのお声を聞く機会は少ないのですが、「宵火」はご好評いただいていると聞いていますので、今後も心を込めて「宵火」を造っていききたいと思います。

「お酒を楽しむ方へのメッセージをお願いします」

お酒は自由に楽しんでいただきたいと思います。食中酒としてはもちろんですが、日本酒だけを楽しむ時間もあっていいと思います。「飲んで幸せ」と言っていたことがこの仕事をしていて本当に幸せになれる瞬間ですし、お客さまにも日本酒を飲んで幸せを感じていただければと思います。大好きな久留米の水、空気、米のおかげで酒造りを続けてこられました。「宵火」とともに久留米のソウルフードである「久留米焼きとり」を皆さんに楽しんでいただきたいと思います。



山口酒造場のお酒は本社内の販売所で購入可能



庭のうぐいす



1.今回で23回目となる久留米焼きとり日本フェスタ／2,3.多くの人が行列を作るほどのにぎわいを見せる会場／4.夜までにぎわった会場／5,6,7.会場では「宵火」も販売。夕方には完売となる人気ぶり／8.久留米焼きとり

久留米焼きとり日本酒開発

メンバー

IZUMIYA 株式会社…………堤 準也
株式会社 山口酒造場…………山口 哲生
スタジオロジック 株式会社…古田 紀久郎

■所在地：福岡県久留米市六ツ門町6-38
■設立：2025年4月
■事業内容：やきとり専用日本酒の開発および販売



IZUMIYA 株式会社

■本社所在地：福岡県久留米市六ツ門町6-38
■設立：1979年(創業1955年)
■代表取締役：土師 康博
■事業内容：酒類卸・小売
■取引銀行：福岡銀行久留米営業部

株式会社 山口酒造場

■本社所在地：福岡県久留米市北野町今山534-1
■設立：1930年(創業1832年)
■代表取締役：山口 哲生
■事業内容：日本酒製造
■取引銀行：福岡銀行北野支店

スタジオロジック 株式会社

■本社所在地：福岡県久留米市野中町660-18
■設立：2010年
■代表取締役：古田 紀久郎
■事業内容：広告制作・映像制作



ホームページ
はこちら



ホームページ
はこちら



ホームページ
はこちら



Topics of the month

岡田武史氏による講演を開催しました！

2025年9月4(木)、FFG経営者クラブ(※)は、サッカー元日本代表監督の岡田武史氏をお招きし、『会員様限定トップセミナー』を開催いたしました。

例年ご好評をいただいております会員様限定トップセミナーは、今年も139名と多くの方々にご参加いただきました。

岡田武史氏には「チームマネジメント」というテーマで、サッカー日本代表監督時代の経験や、現在学園長を務めるFC今治高等学校里山校の教育方針にも触れながらリーダーシップの重要性についてご講演いただきました。

岡田氏は、ビジョンと理念について触れ、経営は数字だけでは表せないことを強調した上で、FC今治高等学校里山校の教育方針を例に挙げ、理念に沿った経営が重要であると受講者に伝えられました。学園長として、主体性と多様性を重視した教育を実施しており、生徒が自ら考え、行動する力を育成することとに注力されています。教師を「コーチ」と呼び、コーチには生徒に対して「どうしたい？」「どうしたらいいと思う？」「コーチに何かやれることはある？」という

3つの質問を投げかけ、主体的に考える機会を作るよう指導されており、このアプローチによる自己決定が成長につながることを強調され、当事者意識を醸成する狙いがあることを説明されました。

続いて、サッカーにおけるフィロソフィーについても言及されました。「フィロソフィー」は自立した選手、自立したチームを作るための出発点であり、選手やスタッフが「フィロソフィー」を意識して行動することで1つの方向を向いて自ら考え自立した組織になることを説明されました。

最後に、リーダーシップの本質について「マネージャー」は効率的な管理を行い、「リーダー」は未知へ導く役割、「キャプテン」はチーム全体の主体性を引き出す存在であることを述べられ、自身の夢や目標に対してリ



ザ・リッツ・カールトン福岡 3階ボールルームにて開催





岡田武史氏

スクを冒す姿勢が求められることを強調し、自分自身をさらけ出すことが真のリーダーシップにつながるかとめられました。スポーツと企業経営のマネジメントは通ずることが多くあり、受講後のアンケートでは「経営者として気づかされることが多くあり、とても有意義な講演でした」「リーダーの在り方、キャプテン、マネジメントの違いが明確で分かりやすく為になりました」「日本代表監督というプレッシャーしかない役割を担われ、さらに地元でもない街の地方創生を積極的に実行されている岡田さんがどのような考えで行動されているのか、少しだけでもわかったような気がします。今後の経営や人生の参考にしたいです」など、岡田氏の理論や活動を聞くことができたことへの喜びの声が多く寄せ



古澤執行役員(福岡銀行)による主催者挨拶

られました。FFGでは、今後も「一歩先を行く発想で、地域に真のゆたかさを。」の存在意義のもと、地域を支える経営者のために有益な情報提供とサービス品質の向上に努めてまいります。

※「FFG経営者クラブ」はFFGの福岡、熊本、十八親和銀行の会員企業様に向けて、ビジネスに直結する情報提供やセミナーなどの各種サービスをご提供すること、事業発展をサポートすることを目的としています。



左から岩永店主、荒木頭取

上川端商店街に店を構えて50年以上 博多っ子に愛される味噌ラーメン

Vol. 1

はかたかわばた
博多川端どさんこ本店
（有限会社 岩永商店）
いわながしよつてん
ほんてん

取引店：福岡中央銀行博多支店

福岡中央銀行が地域の「うまかもん」を訪ね歩く新企画「うまかもん探訪」。記念すべき第1回は、上川端商店街で長年愛されてきた名店「博多川端どさんこ本店」を訪ねました。豚骨文化が根強い博多で、あえて味噌ラーメンにこだわり続ける二代目店主・岩永太郎さん。その一杯には、先代から受け継いだ味と誇り、そして地域への深い愛情が込められています。福岡中央銀行 荒木頭取が店を訪れ、岩永店主の熱い思いと、経営者としての覚悟に耳を傾けました。

豚骨ばかりの博多で 味噌ラーメンを買いた 父の信念

店の創業は、私が生まれる一年前の1970年。父・倫夫が親戚に誘われ、雇われ店長として博多の上川端商店街で「どさんこ」を始めたのがきっかけです。

当時、関東では味噌ラーメンが流行していて、「博多でもブームが来るはずだ」という目論見があったようです。しかし、豚骨ラーメンが根強い博多では、味噌ラーメンはまったく受け入れられず、客足は伸びませんでした。親戚は早々に見切りを付けたが、父は「味噌ラーメンを続けたい」と店を引き継ぎました。

転機が訪れたのは創業から5年目の1975年。当時岡山までだった山陽新幹線が博多まで延び、関東・関西から出張する会社員が増えたことで、少しずつ味噌ラーメンが受け入れられるようになったのです。私が小学校高学年になる頃には、店が人であふれていた光景を覚えています。厨房の熱気、鍋を振る音、料理から立ち上る湯気、美味しそうにラーメンをすすめる人、それが私の原風景です。

小さい頃は店の2階が自宅で、よくお店を手伝っていました。中学、高校、大学と成長しても、店は常に生活の一部でしたが、親から「店を継いでほしい」と言われたことは一度もありません。大学時代は中洲のバーでアルバイトをし、カクテルコンテストで優勝したこともあります。服が好きだった私は、卒業後アパレル業界に進み、東京で働いていました。自分にはこの道が合っている——そう思っていた矢先、30歳のときに父が突然大病を患いました。

母から「戻ってきてほしい」と言われたとき、迷いはありませんでした。アパレルの仕事辞め、福岡に戻る決断をしたのは、働く父の背中を見て育った私にとって、自然な流れだったのかもしれませんが。

父から継承した精神 「味は進化させるもの」

福岡に戻ってきて、父と一緒に厨房に立てたのは、ほんの一年ほどでした。父は、典型的な職人気質の人でした。多くを語らず、教えもしない。厨房で鍋を振る姿、調理の手順、常連さんとのやりとり——すべて背中で語る人でした。



店主 岩永太郎氏

Profile: 岩永太郎(いわなが たろう) / 「博多川端どさんこ」二代目店主。1971年11月26日生まれ、福岡市出身・在住。大学卒業後アパレル業界を経て、30歳で家業を継ぐ。現在は本店・博多駅店・天神店の3店舗を展開中。老舗の味を守りながら進化を続ける。



上. ラーメン鉢に盛られ仕上げを待つ麺
下. 自家製味噌ダレ

父の弟子たちが厨房に立つ中で、まず自分を認めてもらうために、私は朝の掃除を率先してやりました。当時のラーメン屋は、今のよう清潔感が重視される時代ではなく、むしろ「汚れている方が歴史があつて美味い」と思われていた節もありました。でも、私はアパレル時代に「古いことは恥ずかしいことではない。

磨き上げないことが恥ずかしいのだ」と教わっていました。だから、お店をきれいに磨き上げることから始めました。お客さまにとって心地よい空間をつくることも、料理人の仕事だと思ったからです。味噌の仕込みについては、父は「元気なうちは、自分でやる」と言つて、厨房に一人残つて作業し、とうとう



岩永店主

最期まで教えてくれませんでした。でも、当時は私が仕入れを担当して、朝一番に店に入るのも私。調味料の減り具合を見れば、何がどれだけ使われたかは自然とわかってきます。つまり、知ろうと思えば、わかるのです。父はそれをわかつていて、あえて教えなかったんだと思います。自分の目で見て、考えて、覚えてほしい——それが父なりの愛情だったのかもしれない。

店を受け継いだあと、常連のお客さまの洗礼が待っていました。ラーメンとやきめしを注文された方が、やきめしをひと口食べて、残して帰られたんです。「まずい」とはつきり言われました。数日後、またその方が来て、またやきめしを残して帰る。味の改良を重ねて何度目かで、ようやく完食してくださったときは、本当に嬉しかったです。厳しくも温かい、そういうお客さまに、私は育ててもらったのだと思います。

創業当時から通つてくださっている方もいらつしゃいます。今も週に



夕方の落ち着いた店内。ランチタイムは行列の人気店



岩永店主の話に聞き入る荒木頭取と末永支店長(福岡中央銀行)



荒木頭取

何度も顔を見せてくださいます。もう50年近く通つてくださっているのではないのでしょうか。親子二代、三代で来てくださる方も多くて、本当にお客さまに支えられて、今のお店があります。

父はよく言っていました。「同じ味と思つてもらうためには、こつちが変わらんといいんぞ」と。時代が変わ

れば、味覚も変わる。昔と同じ味を出していても、「変わった」と思われることもある。だから、味は守るものではなく、進化させるものだと思つています。

実際、私が店主になってから、味噌ダレは二度、大きく変えました。スープのダシ、麺も常に見直しています。「変わらないために、変わり

続ける」——それが、父から継いだ精神です。

福岡中央銀行との歩み 博多駅への出店を決意

店を継いだばかりの頃、父が店舗の土地取得のために残した借入が、ずつしりと肩にのしかかっていました。今の規模からすれば決して大きな額ではないかもしれませんが、でも、当時の私にとっては、「背負う」という言葉がびつたりの重みでした。法人化前で個人名義の借入だったため、相続しないという選択肢もありましたが、「なんとかかなる」と思えたのは、若さゆえの勢いだったのかもしれない。

福岡中央銀行さんには、父の代からお世話になっていました。私が引き継いだ当初は、返済条件も厳しく不安もありました。でも、担当の方が親身になって動いてくださって、金利の交渉や返済の相談にも力を尽くしてくれました。それ以来、福岡

中央銀行さんとは良いお付き合いが続いています。担当ではない行員さんも、週に何度も食べに来てくださる。そういう関係が、何より嬉しいです。

2016年に博多駅への出店を決めたのは、借入金の返済が終わってから。ようやく「勝負してもいいかな」と思えるようになったタイミングでした。実は最初は断りました。しかし、J-R博多シティのテナント担当の方が何度も足を運び、「ぜひ出してほしい」と言ってくさって、



大好物の味噌ラーメンをすする荒木頭取



豚骨と丸鶏、野菜の旨味が詰まったスープに、自家製味噌ダレが重なる特製みそラーメン。炒めた挽肉と中太ちぢれ麺が絶妙に絡む



もっちり太麺に野菜と豚肉が絡む、どさんこ名物の皿うどん



中華鍋で豪快に炒めるやきめしは、パラパラ&しっとり

その熱意に覚悟を決めました。出店後、最初は仮店舗で火力も弱く、思うような味が出せずに苦労しました。でも、1年後に博多デイトスの「博多めん街道」に移ってからは、本店と同じ火力で、ようやく納得のいく味が出せるようになりました。今では博多駅店が会社全体の売上の柱になっています。

2022年にオープンした天神店は、コロナ禍を経て「もう一度勝負してみよう」と思ったタイミングで話をいただき、出店しました。天神という土地柄もあり、インバウンドのお客さまも増えてきていますが、あくまで地元の人に愛される店でありたいと思っています。

スタッフもお客さまも笑顔！人を育て、味をつなぐ

今、うちの会社には70人以上の従業員がいます。社員もアルバイトも、全員が笑顔で働ける環境を作ることが私の役目です。私が大事にして

いるのは、「笑顔・挨拶・掃除」。特に掃除は徹底しています。女性のお客さまが多いので、店舗の清潔感は大切です。挨拶は、笑顔で「いらっしゃいませ」と言うだけで、店の空気が変わります。そんな小さな積み重ねが、店の雰囲気をつくっています。

従業員には「悪口をいわない」ことを徹底して伝えています。ネガティブな話題に時間やエネルギーを使わず、良好な人間関係を築くことで、働きやすい職場環境が生まれる。それが、料理の味にも、接客にも、きつと表れると思っています。

Z世代のスタッフには、SNSの活用を任せています。グループチャットで仕事の改善案など活発な意見を出して、それを皆で共有する——そんな文化が、少しずつ根付き始めています。コロナ禍からIT化が進み、3店舗のミーティングをZoomで行ったりもしています。

最近のアルバイトは優秀な子が多いので、その子たちが大学卒業後も

続けてくれるような魅力的な職場をつくっていきたいです。お店で働いた経験が、その人の人生の糧になるなら嬉しいです。独立した弟子のなかで、福岡市中央区にある「博多らーめん ちゃんぽん ひるとよる」の店主 松屋^{まつや}さん、福岡市東区にある「^{めんや} 金次郎^{きんじろう}」の店主 金谷^{かなや}さんは今でも交流があります。

うちは50年以上続いています。でも、それは「変わらないために、変わり続ける」という覚悟があったからだと思います。経営は、正解がありません。目の前のお客さんの反応を見て、感じて、考えて、動くしかない。

私はスーツを着て現場に立たない経営者ではなく、従業員と一緒に汗水たらしながら一生懸命働いて、アルバイトの学生が気軽に話しかけてくれるような人でありたいと思っています。博多川端どさんこ本店は、私の原点です。ここで美味しいラーメンを提供し、お客さんの笑顔を見る。それが私の仕事であり、人生です。



取材を終えて

福岡中央銀行
取締役頭取
荒木 英二

先代の頃からお店にはよく足を運んでいます。いつ訪れても接客の素晴らしさに感心させられます。岩永店主と従業員の関係性も温かく、心地よい挨拶と丁寧な対応が印象的です。当行としても、こうした接客姿勢は大いに学ぶべき点だと感じています。また、紙の伝票を使わない、昔ながらの食札システムも驚くほど合理的です。美味しいラーメンをいただき、気持ちよく店を後にする——そんな体験が、地域の皆さまに半世紀にわたって愛され続ける理由でしょう。これからも末永く通わせていただきたいと思います。



本店外観

博多川端どさんこ 店舗DATA

■本店

住所／福岡市博多区上川端町4-229
営業時間／11:15~19:55 ※日曜のみ19:00まで
火曜定休、その他不定休

■博多駅店

住所／福岡市博多区博多駅中央街1-1 博多デイトス2階
営業時間／11:00~22:30(LO22:00)

■天神店

住所／福岡市中央区天神2-11-3 ソラリアステージ地下2階
営業時間／11:00~22:00(LO21:30)

私たちFFGは
「地域に真のゆたかさ」を実現するため、
様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
地域と人と企業を結ぶFFGならではの視点で、
地域の魅力とそれを支える人々のストーリーを
紹介していきます。

地域と銀行、つながるバトン。

昨日から今日、今日から明日。

私たちは、バトンのように日々を送る。

そこに、誰かの「こうしたい!」が加われば。

日々は生き生きと色彩を持ち始める。

地域を変える活力も、初めは小さな願いから。

地域と銀行がバトンで繋がったとき、新しい物語が、始まります。



八女すだれに久留米かすり… 伝統工芸×ツーリズムで 新たな展開を生み出すストーリー。

鹿田産業×坂田織物×野村織物×福岡銀行(ふくおかフィナンシャルグループ)

筑後エリアの中央、久留米市と八女市の間に位置する広川町は、イチゴやブドウなどフルーツの産地であると同時に、久留米かすりの織元も多く、伝統工芸との関わりが深い町です。

その広川町で1912年(大正元年)の創業以来、「八女すだれ」をつくり続けている株式会社鹿田産業は、今や、八女すだれを一貫製作できる唯一の事業者。同社が扱う八女すだれは屋外ではなく室内で使用する調度品で、地元産の上質な竹を使って一つひとつ手作業で仕上げます。そのため価格も高くなってしまう、カーテン類などの競合に勝って消費者に選んでもらうためには、八女すだれならではの価値を認めてもらわなければなりません。

7代目の鹿田和正社長は、2010年頃から東京に営業所を開設。商業施設にも広く自社商品を使ってもらおうと、地道な営業のかたわら、自社ブランド確立のために奔走。建築家の隈研吾氏の事務所を訪ねたり、フランスやイタリアの展示会にも出展したりと、建築・設計現場への売り込みに力を注ぎました。百貨店を通じたB to C事業からB to Bへの転換です。そして2023年、広川町の本社横に、すだれをはじめ、ラタン(籐)などサステナブルなインテリアを展示・販売する「SHIKADA SHITSURAI(鹿田室礼)ショールーム」を

オープン。設計を手がけた隈研吾氏デザインのオリジナルラタン家具も発表し、伝統工芸や天然素材の魅力を体感できる贅沢な空間が広川町に誕生しました。

その際メインバンクだった福岡銀行広川支店を通じてこの新ショールームのブランドの知名度向上と新たなファン獲得を目的に観光庁の地域観光新発見事業を活用した「伝統工芸ギャラリーツアー」を実施することに。また、せっかく来てもらうなら町の魅力も紹介したいと、類似事業を支援した経験を持つ福岡銀行地域共創部、FFGグループ会社の株式会社TAPとタッグを組み、ツアーの中身にもこだわりました。

加えて、今後の展開を意識して、できる限りデザインや建築に接点のある方々にお声掛けした結果、伝統工芸やインテリアに知見のある13名の著名人が、鹿田産業のすだれ工場とショールーム、久留米かすり工房などを訪れ、広川町の多彩な伝統工芸との出会いを記憶に刻んでくれました。

「業界では非常に有名な専門家の方々が訪問してくれるという贅沢な企画が実現できたのも、福岡銀行やグループ会社の皆さまのサポートのおかげ。新たな取引にもつながりつつあります。また、煩雑な補助金申請書類作成の相談にも乗ってもらえたの

で、本当に助かりました」と鹿田社長にもご満足いただけました。

また、このツアーに組み込んだ久留米かすりの2軒の織元の方にとっても、具体的なアドバイスや自社製品の認知拡大など、それぞれ効果を感じてもらうことができたようです。

鹿田産業の課題を出発点に、同じ地域の伝統工芸を、産業ツアーという横軸で繋いだ今回の事業。商品造成や募集は旅行会社などの協力も得つつ、顧客のニーズに寄り添った内容に仕立てることができました。

また、観光庁からの補助金事業を活用した事例だったため、クリアすべき条件や実務的な作業、また観光誘客面における効果的なマッチングなど、自治体や観光協会とも情報交換や連携を図りつつサポートを行いました。地方創生に直結する伝統工芸や地場産業への支援として、観光誘客や販路拡大、ビジネスマッチングといった面で、これからもさまざまな自治体や地域事業者と一緒に、地域活性化に取り組んでまいります。

FFGは地域が抱える課題解決や地域経済の活性化に取り組んでいます

地方創生に関するお悩みをご相談ください。

- 観光振興
- 産業振興
- まちづくり
- 産学官金連携
- 地域資源活用
- 情報発信 など



写真：広川支店

お問い合わせ

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
TEL: (092) 723-2254
MAIL: bankbaton0101@fukuoka-fg.com

記事の全編は
こちらから

本記事は、bank batonに掲載された内容のダイジェスト版です。

記事の全編は以下のWEBページにてご覧いただけます。



<https://www.fukuoka-fg.com/bankbaton/story/14/>

私たちFFGは
「地域に真のゆたかさ」を実現するため、
様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
地域と人と企業を結ぶFFGならではの視点で、
地域の魅力とそれを支える人々のストーリーを
紹介していきます。

地域と銀行、つながるバトン。

昨日から今日、今日から明日。

私たちは、バトンのように日々を送る。

そこに、誰かの「こうしたい!」が加われば。

日々は生き生きと色彩を持ち始める。

地域を変える活力も、初めは小さな願いから。

地域と銀行がバトンで繋がったとき、新しい物語が、始まります。



福岡初モルトウイスキー蒸溜所から 世界に発信、朝倉の水のストーリー。

篠崎×あさくら観光協会×福岡銀行（ふくおかフィナンシャルグループ）



意外かもしれませんが、福岡県では多種多様な
お酒がつくられています。日本酒や焼酎はもちろん、
地元産の食材を使ったリキュール、クラフトビール、
ワイン…、そして2021年からはモルトウイス
キーが加わりました。

手掛けたのは、江戸時代に創業し200年以上
にわたり朝倉で酒づくりを続けてきた、株式会社
篠崎^{しのさき}。朝倉といえば、九州最大の一級河川、筑後川
の下流に位置し、温泉や湧き水も豊富な「水のま
ち」で、酒づくりとの相性も良い土地です。そこに新
たに「新道蒸溜所^{しんどうじょうりゅうじょ}」という施設を展開し、ウイ
スキーづくりに着手。事業開始から4年を経た今年
6月、シングルモルトウイスキー第1号「SHINDO
EXPERIMENTAL 01」をリリースしました。日本
洋酒酒造組合が定める基準をクリアした正真正銘
のジャパニーズウイスキーです。

蒸溜所に携わるのは篠崎倫明社長を含めて8
人。日本のウイスキー界では非常に有名な第一人者
に指導を仰ぎながら、8人で試行錯誤しながらつく
り上げました。

「先代社長も、甘酒や長期樽熟成の焼酎といっ
た新展開に挑戦しながら、自社でウイスキーをつ
くってみたいという思いをずっと抱いていたので、
この蒸溜所は篠崎の長年の夢が形になったもの

です」(篠崎社長)

今も日本酒、甘酒、焼酎などをつくっている本社は比良松という地域にあり、約30年前まで周辺地域には8軒ほどの造り酒屋が軒を並べていたそうです。しかし時代の流れとともに減少。さらに2017年には、九州北部豪雨で酒蔵も近隣の家々も被災してしまいます。

「酒蔵は川のすぐそばにあり完全に浸水。被災直後はご近所の泥のかき出しなどを手伝っていました。するとどの自宅にも当社の酒瓶がずらり…。さらに、酒造りができなくなった篠崎の酒の復活を望む声もたくさんいただいて、感謝でいっぱいになりました」と、篠崎社長。この経験もあって、次に何かやる時も朝倉でと心に決めていたといいます。

こうして誕生した新道蒸溜所のモルトウイスキーは、「同社の理念である「独創性の追求」という言葉の通り、他にはない味に。ラクトンという香気成分を効かせて樽熟成前のニューメイク自体を甘めにつくり、たとえ短期熟成下でも楽しめる。そんな唯一無二のウイスキーです。

「韓国のウイスキーインフルエンサーの動画を見て個人で買いに来られたり、この蒸溜所は行くべきだと4〜5人からおすすめされたという外国人が訪れてくれたりする」と、すでに国境を超えて注目

を集めている朝倉メイドのウイスキー。このムーブメントを、さらに地域や業界の発展につなげることができればと篠崎社長自身、大きな期待を抱きながら次なるステージを目指しています。

福岡銀行としては、甘木支店が最初の相談窓口となりながら、ホームページのリニューアルやコロナ禍の補助金申請、さらに県内初のウイスキー蒸溜所見学や試飲をコンテンツ化するなど、さまざまな部署やグループ会社の力を駆使して、篠崎の大規模な新事業を支援してきました。

さらに、観光庁の「地域観光新発見事業」を活用するため、あさくら観光協会や旅行会社とも連携。モニターツアーを実施し、新スポットである新道蒸溜所に、古くからの利水施設である三連水車や、和紙の手漉き体験などを組み合わせ、水のまわしいモデルコースを提案しました。来年は朝倉市政20周年の節目。ジャパニーズウイスキーという新たな魅力が増えたことで、さらに多くのお客さまが国内外から「コト消費」に訪れそうです。

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

地方創生に関するお悩みをご相談ください。

- 観光振興
- 産業振興
- まちづくり
- 産学官金連携
- 地域資源活用
- 情報発信 など



写真：甘木支店

お問い合わせ

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
TEL: (092) 723-2254

MAIL: bankbaton0101@fukuoka-fg.com

記事の全編は
こちらから

本記事は、bank batonに
掲載された内容のダイ
ジェスト版です。

記事の全編は以下のWEB
ページにてご覧いただけ
ます。



[https://www.fukuoka-fg.com/
bankbaton/story/15/](https://www.fukuoka-fg.com/bankbaton/story/15/)

銀行ATMコーナー

で、貴社の魅力を効果的にアピールしませんか？

FFG広告配信サービス

銀行内のATMコーナー設置のデジタルサイネージで、企業CMを配信できます。

こんなお悩み
ありませんか？

- ✓ 地域の方に、自社のサービスやお店を知ってほしい。
- ✓ 手軽に始められる広告を探している。
- ✓ 安さだけではなく、会社の価値や信頼性を高めたい。

「FFG広告配信サービス」で、貴社のPR活動をサポートします！

POINT 1



選べるエリアで効率的に配信

福岡・熊本・長崎の3県290店舗以上のネットワーク。全8エリア※1の中から、貴社に最適なエリアだけを選んで効率的にPRできます。

※1.福岡・北九州・筑後・筑豊・熊本県全域・長崎北・長崎県央・長崎南

POINT 2



月額11,000円から配信可能※2

「まずは試してみたい」企業様でも、気軽に始められるリーズナブルな価格設定です。

※2.筑豊地区の月額金額です。契約は、6ヶ月契約となります。

POINT 3



信頼と安心のロケーション

月間最大延べ1,000万回※3の利用数を誇るATMコーナーで放映。地域に根差した身近な場所ならではの「信頼感」と「安心感」が貴社のブランドイメージの向上を後押しします。

※3.FFG3行(福岡、熊本、十八親和)の1ヵ月あたりATM利用回数の総数



※画像はイメージです。

詳しくは、**お取引のある銀行(福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行)**へお問い合わせください。

※広告掲載にあたり、所定の審査がございます。審査の結果、掲載できない場合もございますのでご了承ください。



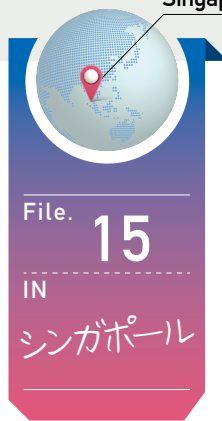
福岡銀行



熊本銀行



十八親和銀行



海外駐在員事務所が伝える

グローバルの今

FFGでは、独自のネットワークを活かしてお客さまの海外ビジネスを総合サポートしています。
今回、シンガポール駐在員事務所の島田所長に現地の情報やビジネスについて伺いました。

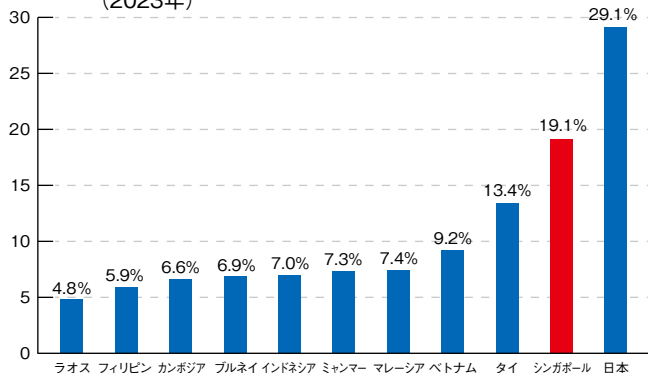
Question 1

現地の状況について
教えてください

A シンガポールは東南アジアの中でも経済発展を遂げた国家として知られていますが、日本と同様に高齢化の問題に直面しています。人口に占める65歳以上の割合は2023年時点で既に19・1%とASEANトップに位置しており(図表1)、この割合は2024年6月に19・9%、2025年6月に20・7%と増加し着実に高齢化が進行しています。この高齢化を背景にした病床使用率の上昇や、年齢や生活習慣の影響も大きい高血圧や高コレステロール血症などの慢性疾患を持つ国民の増加に対応するため、政府は予防医療に力を入れています。

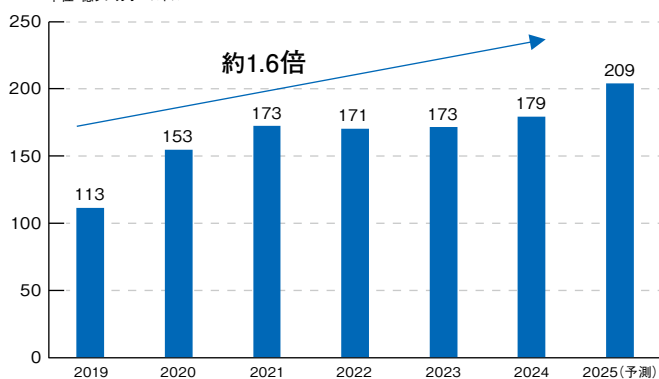
シンガポール政府の予算を見ますと、高齢化に対応する社会保障や、生活習慣病抑制対策、不足している医療従事者の雇用促進といった健康・保健関連分野に対して多くの国費を費やしています。

図表1: ASEAN諸国および日本における人口に占める65歳以上の割合 (2023年)



出所: ASEAN Key Figures 2024, シンガポール首相府国家人口・人材局、総務省データより作成

図表2: シンガポール政府予算に占める健康・保健分野の金額推移
単位: 億シンガポールドル



出所: シンガポール財務省データより作成

2024年の支出は179億SGD(約2兆円)で予算全体の15・8%を占め、第一位の国防費(18・4%)に次ぐ規模です。また、金額の推移を見ても、5年前の2019年と比較して約1・6倍まで増加しています(図表2)。

シンガポールのオン保健相は2025年4月のインタビューにおいて、この予算が2030年には約300億SGDになるだろう

うとコメントしており、支出が増加し続けることを懸念しています。このため政府としては「国民に、高齢になってもなるべく病気に罹らないよう健康的な生活を営んでもらう」ことを重視し、国民一人ひとりに健康意識を根付かせる施策を推進しています。

政府主導で展開されてきた健康促進施策は多岐にわたりますが、今回は代表的なものとして、

国民が購入する飲食物への栄養成分表示制度と、運動促進施策についてご紹介します。

栄養成分表示制度の1つ目は「Nutri-Grade制度」です。これは

「Nutri-Grade制度」です。これは、飲料に含まれる糖分と飽和脂肪酸の分量に応じてAからD（Aが最も分量が少なく健康的とみなされる）にランク付けをする制度で、消費者に分かりやすい選択基準を与えることが目的です。C、Dランクの飲料は表示が義務付けられており、Dランクについては広告を禁止するという厳しいものです。対象は小売店のペットボトル飲料だけでなく、カフェ



写真1: 小売店で販売されているペットボトル飲料（この商品はグレードC）



写真2: カフェ入口の表示（全ての飲料がグレードAまたはBであることをアピールしている）



写真3: 小売店で販売されているシリアル（糖分控えめ、全粒穀物が多く入っていると表記されている）



写真4: オフィスビルの広場で開催されているフィットネスプログラム

のメニューにも表示が必要なか、グレードが良い商品しか置いていないことをアピールするために、表示看板をあえて店頭に掲げている飲食店も見かけます（写真1・2）。

栄養成分表示制度の2つ目は「Healthier Choice Symbol」

「Healthier Choice Symbol」制度」です。これはシンガポール健康促進庁が定める「塩分や砂糖、脂肪などの含有量基準」を満たした食品や飲料を健康的であると認証する制度で、現在はインスタント食品、ソース、飲料、朝食用シリアルなど、約4,000種類の食品のパッケージに「認証マーク」と「糖分、脂質が少なく」といった文

字情報が表示されています。こちらでも消費者が購買時に「より健康的な選択」を行えるような仕組みになっています（写真3）。

最後に、国民に積極的に運動してもらうための施策についてご紹介いたします。シンガポール政府は、個人が歩いて貯めた歩数ポイントの小売店で使用可能な金額ポイント等に交換できるアプリを導入し、国民が「よく多く歩く」ためのインセンティブが働くような仕組みを作っています。また、政府がフィットネスジムに補助金を出し、オフィス街の広場やフィットネス施設で無料レッスンを開催するなど

（写真4）、国民が気軽に運動する機会を提供しています。

そして食品業界では現在、「Nutri-Grade制度」の対象が拡大されることに注目が集まっています。現在は飲料だけに適用されているこの制度が2027年半ばからは塩、ソース、調味料、インスタントラーメン、食用油といった幅広い加工食品にも適用されること発表されました。これにより、シンガポール市場に食品を輸出している外国メーカーも新たに表示対応する必要が出てきます。そこで食品業界における今後の対応とビジネスの可能性について、多くの日本産食品を取り扱う現地食品商社の方にお話を伺いました。

Question 2

現地企業の声を聞かせて下さい

① シンガポールでは現在、Nutri-Gradeの対象商品に対しては、メーカーから含有成分が記載された商品規格書をいただき、当社

のような輸入商社が成分を判断してAからDのランク付けおよびラベル貼付を行っています。そのため、対象商品が加工食品に拡大した場合、当社としても新たに人員を割かなければならずコストアップとなることから、売価への転嫁を見込んでいます。また、メーカーの中にはNutri-Gradeを判定するための細かい成分情報を出すことが出来ない企業が出てくる可能性があり、その場合はシンガポールへの輸出は厳しくなるでしょう。しかし手間がかかる一方で、ビジネスチャンスもあります。味や価格だけでなく、Nutri-Gradeで高ランクを取得することは競合他社との差別化に繋がるかもしれません。

また、東南アジアの他国に目を向けると、インドネシアでも食品の成分含有量に応じたラベル表示義務制度が2027年より開始される予定です。商品の複数国展開を見据えて、このタイミングで体制を整えておくことはプラスだと思えます。

Question 3

海外ビジネスを目指す お客さまへメッセージを 願います

A シンガポールは、日本のような医療保険制度がないうえに、自由診療で医療費が高額になるケースが多く、医療サービスを受けるにあたり国民が相応の自己負担をしなければならない国です。また、看護師不足や病床使用率逼迫の問題も解消されておらず、それらに対応する国の負担は今後も増加していくことが予想されています。国土が狭く天然資源に乏しいため、国民が唯一にして最大の資源であるとして人材に投資を重ねて発展してきたシンガポールでは、これからも同様に総人口611万人（2025年6月）という限られた人材を大切に、有効活用していく必要があります。そのような背景から、国民の健康を維持するための制度や運動習慣を促進するためのインセンティブといった各種施策は今後更に拡充され、人々の購買行動

やサービス選択に影響を与えていくことが予想されます。シンガポールでの事業展開においては、健康に関するストーリーを取り入れた食品やスポーツ用品などの開発のほか、市民マラソンといった各種スポーツイベントにおけるプロモーション活動なども、購買層を惹きつけるためのひとつのポイントになるかもしれません。

当行の海外駐在員事務所で、このような現地動向を調査して情報提供することで、皆さまの海外事業のきっかけ作りや事業推進のお手伝いを実践しております。シンガポールだけでなく、当事務所の管轄国であるマレーシア、インドネシアにおいてもお困りごとや調査のご要望等がございましたらお気軽に取引店にご相談ください。



現地のおすすめや
過ごし方を
ご紹介ください

高層ビルが多いイメージのシンガポールですが、北部にはマンダイ・ワイルドライフリザーブと呼ばれる緑や池に囲まれた自然保護区が広がっており、保護区内はナイトサファリを含む5つのパークで構成されています。今回はその中で、アジア初の「川」をテーマにしたパークである「リバーワンダー」をご紹介します。メコン川や長江、アマゾン川といった世界の大河を模した水槽に2メートル近いメコンオオナマズやデンキウナギをはじめとする魚が展示されており、巨大淡水魚好きの私にとってワクワクする場所となっています。川をテーマにしているのですが、なぜかジャイアントパンダやレッサーパンダも展示されており、魚だけでは物足りないという方も楽しめる、おすすめの観光地です（写真5）。



写真5: メコン川をテーマにした水槽を泳ぐ数々の巨大魚

海外展示会 セレクション

FOOD TAIPEI
MEGA
SHOWS 2026台湾
Taiwan

展示会概要

中華民国対外貿易発展協会（TAI-TRA）が台北市で開催するアジア最大規模の食品関連展示会です。中核の食品展示会である「台北国際食品展」をはじめ、「台北国際食品加工機械展（FOODTECH TAIPEI）」、「台湾国際生技製薬設備展（BIO/PHARMATECH TAIWAN）」、「台北国際包装工業展（TAIPEI-PACH）」、「台湾国際飯店暨餐飲設備展 TAIWAN HORECA」の5つの展示会が同時開催されます。昨年は、約4,500のブースに、世界31ヶ国から1,695社が出展し、4日間の来場者は47,885名となりました。



展示会主要情報

名称：FOOD TAIPEI MEGA SHOWS 2026
開催期間：2026年6月24日（水）～2026年6月27日（土）
開催場所：台北世界貿易センター1館（台北市信義区信義路五段5号）、台北南港展覽館1、2館（台北市南港区經貿二路1号、2号）
URL：https://www.foodtaipei.com.tw/
その他：【入場資格】国内外のビジネス関係者
【入場方法】公式ウェブサイトからの事前登録
※詳細は主催者へ直接お問い合わせください。

トピックス

本展示会は、「食品加工」、「バイオテクノロジー・製薬」、「食品包装・厨房機器」といった、食品に関連する様々な分野の企業が一堂に集結します。国際的な注目度も高く、昨年は84カ国・地域のバイヤー等が来場し、参加者同士で商談やネットワーキングが行われていました。台湾はもちろん、その他の国・地域との取引拡大に繋がる可能性もありますので、グローバル展開の第一歩としてもご活用ください。

The Viet Nam
International
Logistics
Exhibition 2026ベトナム
Vietnam

展示会概要

「The Viet Nam International Logistics Exhibition 2026」は現代の最も喫緊の課題といわれる物流の持続可能性に焦点を当てています。2026年7月30日から8月1日まで Saigon Exhibition & Convention Center (SECC) にて開催される本イベントでは、「グリーン物流：持続可能な開発の基盤」というテーマの下、世界中から主要プレーヤーを始め、関係者が一堂に会します。

2025年度実績では、20の国と地域から300社を超える出展者が400以上のブースを設置し、15,176人の来場がありました。

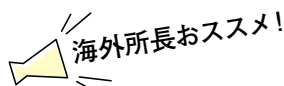


展示会主要情報

名称：VILOG 2026 - Viet Nam International Logistics Exhibition
開催期間：2026年7月30日～2026年8月1日
開催場所：Saigon Exhibition & Convention Center (SECC)
所在地：799 Nguyen Van Linh, Tan My Ward, Ho Chi Minh City
URL：https://vilog.vn/en/
その他：【入場資格】ビジネス関係者
【入場方法】公式ウェブサイトからの事前登録
※詳細は主催者へ直接お問い合わせください。

トピックス

展示会の主要分野は、輸送・ウォーディング、倉庫・コールドチェーン、マテリアルハンドリング、物流IT・アプリケーション、工業団地・港湾インフラなど、物流分野全般にわたる最新技術・サービスです。ベトナムの物流業界は未だ発展途上であり、業務の多くが人手に依存しているなど、効率化や自動化の余地が大きい状況です。環境負荷の低減を目指すグリーン物流に加え、こうした課題に対するDX化や持続可能性を軸としたソリューションへのニーズも高まっており、倉庫の自動化・効率化、ITソリューションによる業務支援、労働環境の改善などの「課題解決型」の切り口でベトナム市場に直接アプローチできる展示会です。



海外現地展示会一覧

	カテゴリー 主要商材	イベント名	開催期間 過去出展数/来場数	イベント概要	公式 サイト
香港 Hong Kong 	産業 文房具・雑貨	Hong Kong International Stationery and School Supplies Fair 2026 (HKCEC)	2026年1月12日～15日 2,600社以上/ 83,000人	「香港国際文房具・学校用品見本市」は、文房具、オフィス用品、筆記用具に特化した権威ある見本市。これらの業界におけるアジアで最も重要な仕入れプラットフォームの一つと見なされており、2,600社以上の出展者が参加する大規模なイベント。	
	産業 ベビー用品	HKTDC Hong Kong Baby Products Fair 2026 (HKCEC)	2026年1月12日～15日 2,500社以上 (34ヵ国) / 26,516人	授乳・育児用品、ベビーカー・ギア、寝具・家具、ODMベビーカーなど、新生児向けの基本アイテムからマタニティ用品まで幅広く網羅したアジア最大級の展示会。前回は世界34の国と地域から2,500以上の出展者が参加し、最新のベビー用品、革新的な文具、斬新なおもちゃなどが出展され毎年開催。	
	産業 エレクトロニクス	HKTDC Hong Kong Electronics Fair (Spring Edition) 2026	2026年4月13日～16日 2,300社以上 (20ヵ国) / 53,149人	本展示会は、世界有数のエレクトロニクス市場として認知されている展示会。各パビリオン毎にジャンルが分かれ、主な展示品は5G・AIoT、スマートホーム、ロボティクス、モバイルアクセサリをはじめ、バーチャルロボット、健康デックなども展示。また、主催者である香港貿易発展局のオンライン商談プラットフォームにより、展示会後も出展者との連携が可能。	
上海 Shanghai 	農林水産・食品 食品関係	FHC Shanghai 2025	2025年11月12日～14日 2,750社/171,828人	国内最大級の国際食品・飲料の展示会。30年以上の歴史があり、輸入食品を中心に調味料から酒類まで幅広い分野が対象。ホテル、レストラン関係のバイヤーが集結し、中国市場への販路拡大の重要拠点として位置付けされている。	
	産業 自動車関連部品	Automechanika Shanghai 2025	2025年11月26日～29日 6,763社/222,341人	世界最大規模の自動車部品・整備機器関連の国際展示会。毎年、世界中から多数の出展者と来場者が集まり、取引や情報交流の場となっている。また、自動車産業の最新技術や製品の発表も毎年行われている。	
	医療・健康 ヘルスケア	CHINA AID 2026	2026年6月4日～6日 519社/76,591人	上海民政局と上海国際貿易推進委員会が主催する中国最大規模の介護福祉展示会。日本からも自治体、企業の多くが出展。高齢者産業の需要増加に伴い、注目度の高い展示会となっている。	
大連 Dairen 	その他 アウトドア製品	ISPO Beijing 2026	2026年1月9日～11日 500社/30,000人以上	アジアの重要なプロスポーツ貿易プラットフォームで様々なカテゴリーが集う見本市。アウトドアスポーツ、ウィンタースポーツ等におけるスポーツテクノロジー/新素材、キャンプライフとアーバンスポーツの国内外の有名ブランドが一堂に会する。	
	その他 ギフト・雑貨	Gifts & Home Beijing 2026	2026年3月26日～28日 900社/39,139人	華北地域におけるギフトおよびホームプロダクトの販路開拓において20年の実績を誇る中国華北地域におけるフラッグシップイベント。新製品が北京に集結し、高品質なギフトサプライヤー、最新デザイン、そして最先端の業界トレンドが一堂に会する。	
	産業 HVAC関連製品	ISH China & CIHE 2026	2026年3月31日～4月2日 1,030社/77,468人	本イベントは、「HVAC(暖房・換気・空調)ソリューション」「エネルギーソリューション」「水ソリューション」「コンフォートソリューション」「設置とインテリジェンス」の5つの主要分野において、包括的なソリューション、将来の技術トレンド、そして新たな開発機会を展示。参加者には新技術や市場動向に関する貴重な知見を提供する展示会となる。	
台湾 Taiwan 	趣味・教育 ギフト・文具	台湾国際クリエイティブギフト&文具見本市 (DG Taiwan)	2026年4月16日～19日 299社/12,308人	台北世界貿易センターが主催するギフトや文具に関する展示会。前回は世界12ヵ国から参加。商品だけでなく、ブランドライセンス、製造、デザインリソースといったサプライチェーン企業が出展。流通業者、EC、百貨店のバイヤーも多数参加する。	
	農林水産・食品 酒類	2026 台北国際酒展・純酒展	2026年4月18日～21日 300社/40,000人	台湾の酒類専門展示会の中で食品や観光など他産業とは合同開催しない唯一の大規模展示会。開催歴は20年超で、台中、台南、高雄でも別時期に開催している。参加者は酒類メーカーやバイヤー等酒類ビジネスに関わる来場者が中心。	
	情報 AIoT	COMPUTEX TAIPEI 2026	2026年6月2日～4日 1,500社/約85,000人	中華民国対外貿易発展協会 (TAITRA) と台北市コンピューター協会 (TCA) が主催する台湾最大のAIoTに関する展示会。160ヵ国以上のバイヤー及び業界関係者に加え、エヌビディアやインテルなどの半導体大手企業等も多数参加。	
タイ Tai 	農林水産・食品 食品関係	JAPAN SELECTION 2026	2026年1月28日～29日 約50社/約3,000人	タイ現地の大手バイヤーが集結する日本産品のB2B総合見本市。農林水産品をはじめ、食品機械、IP(キャラクター)、インパウンド、伝統工芸品、化粧品など、日本製品の輸出拡大を目指す。物流や現地販売許可の取得もサポート、初めての海外展開でも安心して参加可能。	
	自動車 自動車関連部品	Bangkok International Motor Show 2026	2026年3月25日～4月5日 50社以上/1,600,000人	ASEAN地域最大級の国際モーターショー。最先端の自動車技術、自動車、オートバイ、アクセサリなどが展示される。日本の展示会と異なり新車をその場で購入可能。	
	産業 機械・技術	Manufacturing Expo 2026	2026年6月17日～20日 約2,000社/約88,445人	生産ラインの効率性向上、コストの削減等を目指す製造業向けのイベント。プラスチック製造技術、金型、自動車部品製造機械、自動化および組立技術、表面およびコーティングソリューションの技術を有するブランドが、約30ヵ国から出展。	
ベトナム Vietnam 	趣味・教育 ベビー用品・教育用品	CBMEVN25 Children Baby Maternity Industry Expo	2025年11月13日～15日 約250社/約6,000人	ベトナムの中でもニーズの高まるベビー・教育用品に特化したB2B展示会。国内外から250以上のブランドが出展予定。インド・中国・トルコにて20年以上の同様の展示会開催実績を持つInforma Marketsが主催。	
	産業 木製品	VietnamWood 2025	2025年11月19日～22日 320社/11,876人	ベトナムの木工産業を代表する展示会であり、その成功実績と強力な国際的プレゼンスで知られている。木工工程用の機械設備、CNC工作機械の製造・販売等、多様な展示カテゴリーを擁している。	
	農林水産・食品 食品	Vietnam Foodexpo 2025	2025年11月12日～15日 406社/19,863人	ベトナム政府主導による国内最大規模の食品関連イベント。ベトナム国内の主要食品メーカーと輸出業者が一堂に会し、各来場者の要望に合わせたビジネスマッチングサービスを含む、さまざまな貿易促進イベントやカンファレンスが開催される。	
シンガポール Singapore 	その他 映像	ATF 2025 Asia TV Forum & Market	2025年12月2日～5日 不明/4,628人	毎年開催される映像コンテンツの見本市・カンファレンス。主なバイヤーは東南アジア各国のTV局、機内エンターテインメント、インターネット放送。毎年総務省等関係省庁の連携の下、日本のコンテンツを発信するジャパンパビリオンも設置されている。	
	機械 航空関連機械など	Singapore Airshow 2026	2026年2月3日～8日 1500社以上/約50,000人	2年に1回開催されるアジア最大級の航空・宇宙関連(民間機、ビジネスジェット、ヘリコプター、軍用機など)の展示会。世界各国の政府高官や軍関係者、企業の上級幹部が集結。	
	機械 航空関連機械など	APM 2026 Asia Pacific Maritime	2026年3月25日～27日 710社/15,717人	2年に1回開催される海事業界(造船(船舶、作業艇)、海洋土木、港湾テクノロジー等)の展示会。日本からは日本海事協会(NK)を中心に船舶関連の部品・塗料メーカーなどで構成されるジャパンパビリオンが出展。	

その他海外の展示会情報は、こちらのJETROサイトをご参照ください。



ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社 ROCKY
イチマル
ICHIMARU

代表取締役社長

い ち ま る ひ ろ の ぶ
市丸 寛展氏

取引店／福岡銀行 筑後支店

サステナビリティ経営を推進し、筑後市初の上場企業へ

筑後市からニッチの頂点へ

ゴム産業発祥の地と言われる福岡県久留米市の南に隣接する筑後市に本社を置く当社は、1万8,000㎡に及ぶ敷地面積に6つの工場を構え、タイヤの加硫工程で使われるバルブの設計製造を主に、タイヤの製造設備機器や産業系の高圧油圧機器製品の設計・製造を行っています。

自動化機器の設計を得意としていた私の父・市丸常一が、福岡県久留米市の大手タイヤ工場の

加硫機に使われている海外製バルブを見て、壊れやすく、かつ修理も容易ではない製品であることに目をつけ、バルブの設計開発からスタートしたことがきっかけで、1978年に「市丸技研」を設立しました。設立後間もなくして当社が開発した

3方ピストン弁は、安価で長寿命でメンテナンスが簡単という理想的かつシンプルな製品だったため、すぐに業界内で知れ渡ることとなりました。

その後も、フランスやアメリカなどの海外大手タイヤメーカーからも発注があり、一気に市場が



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈（左から市丸社長、村石支店長（福岡銀行））

広がるとともに、当社製のバルブの評判は瞬く間に広がったことで、現在では推計によると国内で90%以上、世界で30%前後のシェアを占めるまでになっています。頻繁にタイヤ製造工場に顔を出すことによって、タイヤ職人の方々との信頼関係



対談中の市丸社長

が深まると、バルブ以外でもコンポーネント機器の設計など、改善とコストダウンを実現したいという相談に応えることが増え、バルブに付随するタイヤ製造機器へと事業領域を広げていきました。

当社は高い設計能力を持つっており、取引先の要望を聞きながら、それを上回るアイデアを提案することを常としています。創業者の「利益よりも取引先からのお礼の言葉が何よりも喜びを感じる」といったモノづくりの精神が、今も企業風土として深く根付いています。

私は1998年に当社に入社し、2017年に社長に就任しましたが、その間にはリーマンショックなど厳しい時代も経験しました。同時に、企業

の成長には土台づくりが必須であると考え、労働条件や環境の改善に努めつつ、企業ブランディングにも力を入れ、「見えないところに価値がある。」をブランド・コンセプトとし、2019年には「市丸技研」から「ROCKY-ICHIMARU」へと社名を変更しました。また2022年には、「ものづくりを進化させ、持続可能な社会の実現に貢献する」というパーパスを掲げ、コロナ禍以降はデジタル化も推進し、現在は株式上場に向けて社内一丸となつて取り組んでいます。

同じものづくり企業のM&Aで事業を「持続可能」に

当社は、さまざまな業界の企業や大学・研究機関と協働し、新たな顧客価値や社会価値を創出し、取引先や社会に貢献していくことを目指しています。近年、社会課題の複雑化や技術革新の加速により、個々の企業や組織だけでは対応できない課題も増えており、こうした状況下において、イノベーション創出は企業の競争力強化や社会課題解決にとって不可欠な要素となっています。当社は、社歴や規模に関係なく、互いに足りないリソースや知見を補い合える企業や団体と協働することで、図面支給の製作組立やOEM／

ODM製作、アフターサービスの委託、製品の共同開発など、よりユニークで価値の高いイノベーションを生み出しています。

こうした協働とともに当社が重要な成長戦略と位置づけているがM&Aです。後継者問題といった社会課題に直面する企業が、長年大切に育んでこられた事業と技術、そしてそこで働く方々のかけがえない情熱を、当社との「共創」によって確かな未来へと繋いでいきたい。M&Aの目的は、単なる事業の拡大ではありません。独自の製品や技術、ニッチな市場で強みを持つ企業と共に新たな価値を創造し、経営の多角化を図ることです。私は、日本の製造業をM&Aによってさらに活性化できると信じています。

金融サービスの導入による課題の明確化

当社は現在、海外への積極的な進出や株式上場を視野に入れて動いており、長期ビジョン「RI-Vision 2030」において、「経営基盤の強化」「既存事業の深化」「新規事業の探索」「サステナビリティ経営の推進」の4つの基本方針を掲げました。その中の「サステナビリティ経営の推進」の一つとして、CO₂の削減などの取り



ROCKY-ICHIMARU社が手掛けるバルブ製品

組みはすでに始めていましたが、その他の問題点の抽出や積極的に取り組むべき具体的な重要課題（マテリアリティ）の設定については、自社だけで進めることに厳しさを感じていました。そんな時、福岡銀行からSDGs取り組みの評価・分析を通じて、サステナビリティ活動をサポートするサービス「サステナブル・スケール・インデックス

（SSI）」や、ポジティブな影響を増大し、ネガティブな影響を低減するためのファイナンス手法「（FFG）ポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）」について話を聞き、興味を持ちました。

これまでも、金属リサイクル100%の実現、ISO9001、ISO14001の取得などさまざまなサステナブルな取り組みを実施してきましたが、SSIを活用することで当社の立ち位置を改めて特定でき、当社だけでは抽出できなかった課題、ややもすると後回しになるテーマも明確にできました。またその際、脱炭素に関しては温室効果ガス算定ツールを提供する企業、サステナビリティ経営の推進に関してはコンサルティング企業も紹介してもらいました。そしてこの度、PIFも締結したことで、当社は企業ビジョンを社内外に発信しながら、社内全体でKPIの達成を目指しています。一連の流れを通して、サステナビリティの観点から企業のブランド力も向上させることができたと感じています。

再認識した サステナビリティ経営の重要性

設立50年の節目となる2028年を前に、当社は今、株式上場を目指すなど、さまざまな施策を

実施していますが、今回のPIFを通じて、今後の企業成長、経営基盤の足固めには、フロント事業の強化はもちろんのこと、サステナビリティ経営もまた欠かせないものであると再認識することができました。広

報においても、例えば当社のような地方企業は、10年前であれば「知る人ぞ知る」というような、実際に会社へ足を運ばなければわからない部分も多くあったかと思います。しかし、PIFを通して自分たちが何をしているのか、どんなことを考えているのかが明確となり、国内外のステークホルダーの方々への良い情報発信にもなっています。PIFでは22ものKPIを設定しましたが、



筑後市の本社工場

さつそく2025年3月に事業継続計画（BCP）の策定を完了し4月から運用を開始しており、同5月には「健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）」の認定を取得し、さらに同6月には「事業継続力強化計画」の認定も取得しました。今後も、社内 に設けたサステナビリティ委員会を中心に、社内全体ですべてのKPIの達成を目指すとともに、グループ全体でのブランド力をさらに磨いていきたいと考えております。



対談時の様子（左から永演課長代理（福岡銀行）、市丸社長、村石支店長（福岡銀行））

株式会社 ROCKY-ICHIMARU

■本社所在地：〒833-0016 福岡県筑後市大字常用601

■電話番号：0942-53-7510（代表）

■事業内容：産業用装置や機器の設計製作

■グループ企業：株式会社ING鉄工所、株式会社新栄精工、株式会社ウインテック、株式会社KONNOPRO



FFG公式YouTubeチャンネルでは同社の市丸社長にインタビューしています。こちらをご覧ください。



FFGでは企業のESG／SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社 酒見糧穀

さけ み りようこく

代表取締役社長

酒見 光一 氏

さけ み こう いち

取引店／福岡銀行 北野支店

日本人の食の原点である米を取り扱えることに誇りを持つ

ブランド米の一大産地で

日本人の主食である米に関わる

当社は、九州最大の1級河川である筑後川と、緑豊かな耳納連山^{みのうれんざん}に育まれた筑後平野の肥沃な大地が広がる福岡県久留米市北野町に本社を置き、白米の搗精^{とうせい}(※1)および米穀卸販売業を営んでいます。1979年の創業以来、契約生産者や近郊の一般生産者からは生もみおよび玄米を、農協等の事業者からは玄米をそれぞれ

仕入れ、「主食用白米の搗精」「醸造用白米の搗精」「無洗米加工」「ライスセンター(※2)」「ネット通販」の5つの事業を行っています。搗精後の白米は、日本各地の大手スーパーマーケット、米穀店、大手外食チェーン店、醸造メーカー、地元自治体のふるさと納税の返礼品等として出荷する他、ネット通販、楽天市場で個人向けの小売り販売も行っています。

2012年に、私の父であり創業者(現会長)の酒見俊朗^{としろう}から社長を引き継ぎました。社長に



〈FFG) ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈(左から酒見社長、佐々木支店長(福岡銀行))

就任した際に、当社が日本人の主食である米に関わる業務を行っていることに誇りを持ち、安全で安定した品質と価格の米を消費者に届ける使命を受け持つ、という強い信念を社員と共有する経営理念を定めました。



久留米市北野町の本社工場

安全で安定した品質と価格で米を供給できるよう企業努力を続ける一方、脱炭素や廃棄物のリサイクルに取り組み、現存する日本の米作課題を解決すべく、耐暑性、多収性のある品種の種子を契約生産者へ流通するなど、サステナビリティを意識した経営を続けています。

(※1) 精米のこと

(※2) 大型乾燥機や粃摺り機を設置し、近隣の一般生産者が持ち込む生もみを玄米にする施設

最新の設備と豊富な経験で 地域の生産者と消費者を応援

当社が担う5つの事業についてお話しします。

まず「主食用白米の搗精」とは、玄米を精米する工程を言い、高性能なセンサーを持つ最新の機器を導入することで、異物や割れた米などが混入しないように細心の注意を払っています。次に「醸造用白米の搗精」とは、味噌、焼酎、清酒、ビール、みりん、醤油など、それぞれの用途に適した醸造用原料白米や、せんべい、あらねなどの米菓用原料白米を専用のラインで、各メーカーの品質面での要望に対応しつつ精米しています。「無洗米加工」は、当社の工場内で地下天然水のみで洗米し、外食チェーン店や消費者が洗米する必要のない付加価値のある製品を提供しています。天然水以外の媒体を一切使用しないため、安全な無洗米に仕上げています。この無洗米加工では、うまみ成分を残して米糠^{こめか}だけを取り除き、独自の洗米方式により極めて濁度の低い米に仕上げることで、炊きあがった後は冷めても変色しませんが、弁当製造事業者などからの要望が多くなっています。「ライスセンター」事業では、契約生産者や近郊の一般生産者が稲刈り後に生もみを持ち

込むだけで、あとは当社が乾燥、粃摺り作業を行うため、生産者の手間が不要となります。多数の乾燥機、粃摺り機を設置しており、生産者ごとの作業が可能で、他の生産者のもみと混ざることはありません。最後に「ネット通販」は、2011年に「九州米大将 楽天市場店」を開設し、九州本土7県の県産米を取り扱っています。2018年から2020年の3年間および2024年に楽天ショップ・オブ・ジ・イヤーを受賞したほか、2023年楽天ショップ・オブ・ジ・エリア2023の九州・沖縄エリア賞を受賞しました。また地元



上.主食用白米の精米工程／下.楽天市場で数々の賞を受賞

である久留米市と、大刀洗町のふるさと納税の返礼品としても当社の米が活用されています。

実践するサステナビリティ経営

当社は日本人の主食である米に特化した事業を営むことから、持続可能でなくてはならず、常にサステナビリティを意識した経営を実践しています。無洗米加工の工程においては、加工の際に大量の米のとぎ汁が発生しますが、そのとぎ汁の上澄み液だけを農薬用水として利用し、沈殿して固形化した残渣を廃棄物として処分しています。ところが米のとぎ汁が、堆肥と混ぜることで堆肥中の微生物の餌となることがわかり、以降は堆肥と混ぜて関連企業で生産する農作物の肥料として使用しています。さらに2024年からは、その残渣を近郊のバイオマス発電所の燃料として譲渡することで残渣の全量をリサイクルしています。無洗米の販売を増やすことで、販売先の大手外食チェーンや消費者による米の洗浄が不要になり、販売先での過度な洗浄を防ぐ節水効果と、廃棄物の排出抑制効果の双方に貢献しています。

また米袋に関しても、一般的にはスーパーの店頭などで3 kg、5 kg、10 kg用としてポリエチレン製の袋が使用されています。当社では、2024年

以降、無洗米の充填時には非食用米由来の国産バイオマスプラスチック「ライスレジン®」を原料とした袋を使用しています。この「ライスレジン®」は生分解性がある

だけではなく、製造時にCO₂の発生を抑制する製品です。今後は無洗米だけでなく、すべての製品を充填する際に、同等の国産バイオマスプラスチックを原料とする袋を使用する予定です。



ライスレジン®を原料とした米袋を採用

＜FFG＞ポジティブ・インパクト・ファイナンスの利用

例年9月から10月にかけて稲刈りのシーズンになると、多くの生産者が生もみを持ち込むことで、当社のライスセンターにトラックの長蛇の列が並ぶことが、地域の風物詩となっていました。そこで契約生産者や一般生産者の待機時間を大幅に削減するために、ライスセンターに新たな設備を導入することにしました。

その建設資金を調達する際に、福岡銀行北野支店から、サステナブル・スケール・インデックスと＜FFG＞ポジティブ・インパクト・ファイナンスの提案を受けました。当社は前述のとおり、サステナビリティを意識した経営を実践しており、課題解決のための資金調達をこの＜FFG＞ポジティブ・インパクト・ファイナンスで行うことに決めました。

＜FFG＞ポジティブ・インパクト・ファイナンスでは、「CO₂排出量の削減」「大気汚染物質の排出抑制」「（無洗米加工用）米のとぎ汁の再利用」「国産バイオマス由来の包装用資材の全製品への展開」「事業継続計画（BCP）の策定」「労働災害発件数ゼロの継続」「災害時の食料支援協定の締結」「JFSIB

規格認証の継続取得」と8項目ものKPIを設定しました。これらのKPIは当社だけの行動だけでは実現が困難なものもあることから、福岡銀行をはじめとしたふくおかフィナンシャル



新設したライスセンター内部

グループの協力を得ながら、KPI達成に向けて全力で取り組む方針です。

今回設定したKPIについては、福岡銀行の担当者と進捗状況を双方確認することになっています。進捗状況によっては福岡銀行が当社にサポートいただけるということ、大変心強く思っています。今回の(FFG)ポジティブ・インパクト・ファイナンスを通じて、当社のサステナビリティ経営をさらに進展させたいと考えております。



対談の様子(左から酒見社長、佐々木支店長(福岡銀行))

株式会社 酒見糧穀



■本社所在地：〒830-1102 福岡県久留米市北野町八重亀456番地の1

■電話番号：0942-78-4138(代表)

■事業内容：(主食用・醸造用白米の)搗精、無洗米加工、および米穀卸販売、無洗米加工、ライスセンター事業、米のネット通販

■関連会社：株式会社酒見農産、九州穀物検査協会株式会社、福岡県農産物集荷協同組合、株式会社アグリマイスター九州、ライスブラザーズ株式会社



FFG公式YouTubeチャンネルでは同社の酒見社長にインタビューしています。こちらをご覧ください。



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに関することは何でも
ご相談ください

日本100名城
No.43



三英傑
揃い踏み 1 いぬやまじょう
犬山城

【住所】愛知県犬山市犬山北古券65-2
【電話】0568-61-1711 (犬山城管理事務所)

2019年11月登城、2024年11月再登城。現存12天守の1つで、日本最古の国宝天守。前回登城時工事中だったので再登城(写真①、②)。眼下の木曾川(写真③)が防衛・交通・物流面に優れており、信長・秀吉・家康がそれぞれ統治したことも歴史的に感慨深い。



犬山城HP

お城巡りが趣味の中野支店長が実際に行った日本全国のお城を紹介

Vol.12 東海編②

お城巡り



「日本100名城」は公益財団法人 日本城郭協会が2006年に定めた日本の名城100選です。現在は「続日本100名城」も選定されています。



公益財団法人
日本城郭協会 HP

私がご案内します！



福岡銀行 野芥支店
なかの みのる
中野 実 支店長

Profile 福岡県北九州市出身。1998年福岡銀行入行。門司支店を皮切りに箱崎、戸畑、総務広報部、宮崎、柳川支店で勤務。2017年バンコク駐在員事務所所長。2018年から大牟田、香椎支店の副支店長を務めたのち、2022年10月から添田支店の支店長、2025年10月から現職。趣味で2019年11月から3年7カ月かけて「日本100名城」「続日本100名城」掲載の200城を踏破。公益財団法人 日本城郭協会から登城認定を受ける。

日本100名城
No.39



何事も
体験あるのみ 2 ぎふじょう
岐阜城

【住所】岐阜県岐阜市天主閣18
【電話】058-263-4853

2019年11月登城。こんな山頂によく築城したな〜と感心するほどの、斎藤道三、そして織田信長が治めた山城(写真④)。城のすぐ東にある「岐阜城資料館」でトリックアートを楽しむのも今思えば貴重な体験(写真⑤)。定年退職した後では年齢的にチョット恥ずかしい…。



岐阜城HP

続日本100名城
No.144



関ヶ原合戦
西軍の本拠地 3 おおきじょう
大垣城

【住所】岐阜県大垣市郭町2-52
【電話】0584-74-7875

2022年9月登城。関ヶ原合戦で西軍・石田三成の本拠地となったお城。台風一過の青空でお城も映える(写真⑥)。この後が大変すぎて。中部国際空港からの最終便が飛ばなくなり、全国展開のレンタカーに借り直して(写真⑦)15時に出発。福岡には早朝6時45分到着。シャワー浴びてすぐ出勤しました。



大垣城HP

番外編



天下取りの出発点

4 きよすじょう
清洲城

【住所】愛知県清須市朝日城屋敷1-1
【電話】052-409-7330 (清洲城管理事務所)

2024年11月登城。織田信長が那古野城(後の名古屋城)から移ったお城(写真⑧)。清須同盟【信長・家康の同盟】や信長亡き後の清須会議といった歴史大舞台として有名。甲冑着付体験が500円で行えて、外国人とのツーショットにもご満悦(写真⑨)。



清洲城HP



※本ページの掲載内容は訪問当時のものです。※「日本100名城」は公益財団法人日本城郭協会が定めた呼称です。



「ながさきピース文化祭2025 (第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭)」 の開催に向けて

長崎県文化観光国際部

ながさきピース文化祭課 課長

こやなぎ つよし
小柳 剛志

令和7年9月14日から11月30日の78日間にかけて、全国規模の文化の祭典「ながさきピース文化祭2025(第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭)」(以下、「ピース文化祭」と言う)(※1)が長崎県で開催されている。国民文化祭は本県初開催、全国障害者芸術・文化祭については、平成19年以来2回目の開催となる。

本稿では、ピース文化祭の開催の意義などとともに、開催までの準備、文化祭の実施事業内容、さらには文化祭終了後の文化行政にどう繋げていくかについて述べてみたい。

なお、本稿が掲載される「一歩」の発行時点では、天皇皇后両陛下の御臨席も賜り開催される文化祭最大の事業「開会式(※2)」は終了しているため、開会式についての説明は割愛するが、開会式の一般観覧募集には、県内外から多くの応募をいただくなど、大きな反響があったことを申し添える。

ながさきピース文化祭 2025の開催意義

本県は、西九州新幹線開業に伴う県内各地の活性化、スタジアムシテiproジェクトなど「まち」の佇まいが大きく変わるプロジェクトが進展し、産業構造にも大きな変化が生ずるなど、100年に一度とも言われる変革の時期を迎えている。

このようななか、2025年(令和7年)は被爆80年、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館開館20周年、中華人民共和国駐長崎総領事館開設40周年、長崎空港開港50周年など、長崎県にとって様々な節目の年でもある。

このような節目の年に、ピース文化祭を開催することは、文化芸術の振興はもとより、平和の大切さ、国際交流など本県らしい文化の魅力を広く発信し、さらなる交流拡大につながる契機になるものと思われ、非常に大きな意義があると考えている。

Profile



長崎県文化観光国際部
ながさきピース文化祭課 課長
小柳 剛志

九州大学大学院法学研究科修了
平成14年4月 長崎県入庁
文化観光国際部 観光振興課課長補佐
文化振興・世界遺産課総括課長補佐
ながさきピース文化祭課企画監 を経て
令和7年1月より現職 文化観光国際部 ながさきピース文化祭課長

また、ピース文化祭の開催を通して、県民が本県文化の価値を再認識するとともに、地域文化の魅力向上や文化を担う人材の育成などに県・市町、文化団体等が一体となつて取り組むことにより、自立した文化芸術活動による地域活性化につなげていきたいと考えている。

開催までの準備

これまで、本県は国民文化祭の開



催実績がなかったことから、開催を求める声が上がリ、これについて検討を進めてきた結果、令和2年度に令和7年度の文化祭誘致に向け、県・市町が一体となつて取り組むこととなり、開催に向けての本格的な活動が始まった。

令和3年7月には、文化庁より国民文化祭の令和7年度開催について内定をいただき、続いて、同年10月に国民文化祭と一体的に開催することとされている全国障害者芸術・文化祭の令和7年度開催も決定となった。

これを受け、県では令和3年11月に有識者会議を設置し、有識者の意見をいただきながら、ピース文化祭の基本方針や基本的な考え方、開催概要、事業展開の方向性、準備計画などについて示す基本構想の策定に取り組み、令和4年8月には基本構想（案）が完成し、令和5年8月に、国の実行委員会において承認されるに至った。

また、ピース文化祭の円滑な大会

運営を図るため、令和4年11月に、県、市町、文化芸術・観光・運輸・経済・医療・福祉等団体、学校、報道機関等の約100名からなる長崎県実行委員会を設立した。同委員会では、毎年度総会を開催し、予算・決算の審査のほか、事業計画、開閉会式会場、両文化祭の実施事業などをまとめた実施計画（案）など、重要事項についての審議を行ってきた。実施計画（案）については、令和6年5月に長崎県実行委員会承認をいただき、同年9月に国の実行委員会において承認された。

なお、市町においても、それぞれ市町実行委員会を立ち上げ、長崎県実行委員会と連携しながら、実施計画や実施事業の企画及び準備を進めてきた。

次に、ピース文化祭の事業構築にあたっては、長崎実行委員会の下部組織として「国民文化祭企画会議」及び「全国障害者芸術・文化祭企画会議」を立ち上げ、ピース文化祭の実施計画、準備、運営、実施等の必

県実行委員会主催事業

開会式

（日程）令和7年9月14日
（会場）アルカスSASEBO

閉会式

（日程）令和7年11月30日
（会場）ベネックス
長崎ブリックホール

コア事業 9事業

本県の文化芸術資源を活用して、観光など交流人口拡大や地域振興につながる広域的な事業
平和をテーマにしたシンポジウムやキッズゲルニカなど

障害者交流事業 5事業

障害のある人の文化芸術活動の発表の場を創出することにより、障害に対する理解を深め、障害のある人の自立と社会参加の促進につながる事業
全国障がい者作品展・講演会や長崎県障害者芸術祭など

県主催事業

地域文化発信事業 11事業

県及び関係団体の事業と連携し、多くの県民の皆様や来県される方々が独特の文化など長崎の魅力に触れられる事業

・長崎県美術館開館20周年記念展覧会
・第70回長崎県美術展覧会
・第52回長崎県新人演奏会
・長崎県民俗芸能大会 など

市町実行委員会主催事業

地域文化発信事業 134事業

各地域の多彩な文化資源や観光資源を活用して、地域の魅力を発信する文化・芸術事業

分野別交流事業 23事業

全国規模の文化団体等と共に継続的に実施されてきた分野における発表、公演、交流を行う事業

文化団体主催事業

文化団体主催事業 50事業

長崎県文化団体協議会及び加盟団体等が実施する事業

※地域文化発信事業及び分野別交流事業には、障害のある人との自立と社会参加の促進につながる事業を含む



要な事項の検討を行った。その結果、

県実行委員会が主催する事業として、①開会式、閉会式、②国民文化祭事業9事業、③障害者交流事業5事業を実施することとなった。

これに加え、「県主催事業」が11事業、「市町実行委員会主催事業」が150を超える事業、「文化団体主催事業」が50前後の事業予定であり、全体では230を超える事業を実施することとしている。

また、前述の企画会議で計画された事業を効果的に実行するため、事業ごとに部会を立ち上げ、日程や会場及び出演者の選定、実施の方法など、具体的な検討・調整を行った。

令和4年度末から、企画会議、部会ともに複数回実施してきたが、具体的な検討を行うことで、各事業の問題点が明確になり、その問題点を何度も改善して事業構築してきたところであり、本番ではその努力が成果をもたらすものと信じている。

準備段階における課題

複数年にわたって準備を進めてきたなかで、最も苦労したものの一つが、「国民文化祭」及び「全国障害者芸術・文化祭」の認知度が低いことであつた。国民文化祭は「文化の国民スポーツ大会」とも称されるが、国民スポーツ大会と比較すると知名度は低く、専用ホームページやSNSでの情報発信、PRグッズの配布、プレイベントの実施、JR駅等でのカウントダウンボードの設置、各種事業と連携した周知活動など多様な認知度向上対策を行ったものの、認知度の向上には長い時間がかかった。

令和4年10月に実施した認知度調査では、「文化祭を知っている」は20%にも満たなかったが、令和6年12月に実施した調査では「文化祭を知っている、聞いたことがある」が60%弱となった。しかし、「知っているけれど、何をするのか分からない」という意見も多く、県実行委員会主

催事業など個々の事業の周知にも力を注いだ。

なお、冒頭にも記載したが、「開会式」に天皇皇后両陛下が御臨席されること、また、さだまさし氏をはじめとしたピース文化祭のアンバサダーの方々(※3)に積極的にPRいただいたことなどにより、現在、ピース文化祭の知名度は大きく上がったと考えている。

各事業(プログラム)の内容

現在、個々の事業(プログラム)の周知に尽力しているところあり、ここで、ピース文化祭で11月に開催されるおすすめの事業をご紹介します。

★県実行委員会主催事業

◎読んでみんなね!

長崎 ビブリオバトル(注)

日時 11月23日(日・祝)14:00～

場所 アルカスSASEBO

内容 全国大学ビブリオバトル決勝大会を九州で初開催

全国ブロックの予選を勝ち抜いたバトル(発表者)が出場ゲストに俵万智さん(歌人)、長崎県出身の金沢知樹さん(脚本家)を迎え、トークセッションも行われる

備考 入場無料(※事前申込が必要(定員500名))

(注) 5分間で愛読書の魅力を発表して参加者の投票によって一番読みたくなった本を決める書評ゲーム



◎「ナガサキの未来は君に託すよ」プロジェクト(音楽)

日時 11月15日(土)～16日(日)

場所 JR長崎駅かもめ広場



内容 長崎県出身の平戸祐介さん

(ジャズピアニスト)のレッスンを

受講した若者たちによる成果

を、音楽を通じた「新しい長崎

のブランディング」づくりとし

て、平戸さんが総合プロデュー

スする「NAGASAKI CITY

「ANZ」内で披露

備考 入場無料

◎文化芸術による地域づくり

フォーラム(文化的処方)&

文化体験ツアー

〈フォーラム〉

日時 11月22日(土) 14:30~16:30

(予定)

場所 福江文化会館(五島市)

内容 基調講演は、東京藝術大学

学長でアーティストの日比野克

彦さん

また、日比野さんをコーディネ

ーターとして、県内各地で地

域づくりに携わっているパネリ

ストと共に、アートでの地域づ

くりについてディスカッションを

行う

備考 入場無料

〈文化体験ツアー〉

日時 11月23日(日・祝)~24日

(月・振休)

場所 五島列島各地域

内容 フォーラム参加者向けの特

別な文化体験ツアーを実施

備考 有料(詳細は、同文化祭公

式ホームページに掲載)



◎長崎県障害者芸術祭 大村公演

日時 11月16日(日) 14:00~16:00

(予定)

場所 シーハットおおむらメインア

リーナ

内容 障害のある人、ない人が共に

オーケストラをバックにペー

トーヴェンの交響曲第9番第

4楽章の合唱等を披露するコ

ンサートを開催

備考 入場無料



◎ながさきピースアート展

日時 11月19日(水)~23日(日・祝)

10:00~20:00(※最終日は15:00

まで)

場所 長崎県美術館

内容 県内の障害者が制作した絵

画、書、写真、手工芸等の公募

作品や「第70回長崎県美術展覧

会」の入選作品の一部、長崎市

内の幼稚園・保育園・こども園

の園児による「ピース文化祭ロ

ゴマーク」のぬり絵作品を展示

また、障害のある人たちの表

★県主催事業

◎ポケモン×工芸展

ー美とわざの大発見

日時 9月12日(金)~12月7日(日)

(※期間中、休館日あり)

場所 長崎歴史文化博物館

3階企画展示室

内容 人間国宝から注目の若手

まで20名のアーティストたちが、

多種多様な素材と技法でポケ

モンに挑んで生まれた珠玉の

作品約90点を紹介



現活動に長く携わる中津川浩

章さんの講演やシンポジウム

を開催

備考 入場無料



備考 有料(※詳しくは「長崎歴史文化博物館HP」を参照)



★市町実行委員会主催事業

◎分野別交流事業 全23事業

日時 ピース文化祭期間中

場所 県内10市町(長崎市8事業、佐世保市5事業、島原市1事業、諫早市3事業、大村市1事業、平戸市1事業、対馬市1事業、五島市1事業、雲仙市1事業、波佐見町1事業)

内容 「文化の全国大会」ともいわれる事業であり、ピース文化祭では県内各地で23事業を実施。合唱、大正琴、邦楽、川柳、いけばな(※2事業を実施)、茶道、

かるた、健康マージャン、太鼓、オーケストラ、お香、俳句、将棋、きもの、吟剣詩舞、現代詩、人形劇、フラワーデザイン、短歌、連句、囲碁、人形浄瑠璃

備考 入場無料 16事業

有料・一部有料 7事業(合唱、邦楽、お香、人形劇、フラワーデザイン、囲碁、人形浄瑠璃)
開催の日時、場所、内容等の詳細は「ながさきピース文化祭HP」を参照

※10月末までに実施済みの事業は、合唱、邦楽、茶道、太鼓、オーケストラ、お香、俳句、将棋、きもの、人形劇、フラワーデザイン、連句、囲碁、人形浄瑠璃

今後に向けて

県では、ピース文化祭の目標として総参加者数190万人を掲げており(総参加者数とは、観客や出演者、スタッフ、ボランティアなど本県

の文化に触れた者の総数(延べ数)である)、11月30日のピース文化祭終了後には、総参加者数等の実績の把握、実績に基づく経済波及効果の算出、ピース文化祭の成果検証などを予定している。

さらに、この文化祭を一過性のイベントに終わらせず、文化活動を地域のレガシー(遺産)としてどう根付かせていくか、ということも重要な検討事項である。文化祭を契機とした新たな文化活動への支援のあり方、文化祭で実施した事業の継続のための団体間連携の維持など、レガシーとして残していく必要があるものを今後しっかりと精査していく必要があると考えている。

最後に、ピース文化祭は9月14日に始まり、現在土日祝日を中心に、11月30日まで多くの事業を開催している。長崎県民のみならず、県外からも多くの皆さまにご参加いただき、人々の心に残る文化祭となるよう、引き続き、県・市町、文化団体等と連携しながら大会運営に全力を

注いでまいりたい。

(※1)「ながさきピース文化祭2025」とは、「第40回国民文化祭」及び「第25回全国障害者芸術・文化祭」の統一愛称であり、平成29年度の奈良県開催時から、「国民文化祭」と「全国障害者芸術・文化祭」は一体開催となっている。

(※2)「開会式」については、ドラマ「半沢直樹」やWebドラマ「サンクチュアリー 聖域」など多くのヒット作の脚本を手掛けた金沢知樹氏が総合演出を担当。さだまさし氏、長濱ねる氏、EXILE TAKAHIRO氏、石川綾子氏、長崎亭キヨちゃんぽん氏、水上恒司氏、森保まどか氏など本県ゆかりの著名人が出演。

(※3)スペシャルアンバサダー…さだまさし氏(シンガー・ソングライター)アンバサダー…EXILE TAKAHIRO氏(アーティスト)、浦川翔平氏(アーティスト)、長濱ねる氏(俳優)、平戸祐介氏(ジャズピアニスト)、BUSON氏(イラストレーター)、水上恒司氏(俳優)

追悼 井上萬二展

秀麗なる磁器の世界

2025年

2026年

11月7日(金) ▼ 2月28日(土)

十八親和アートギャラリーでは、本年7月に逝去された井上萬二氏の追悼展を、11月7日から2026年2月28日まで陶磁器展示室2において開催いたします。

重要無形文化財「白磁」保持者である井上萬二氏は、比類なき技術と飽くなき探求心によって、長年にわたり現代工芸の世界において活躍しました。欧米をはじめとする諸外国で文化交流としての個展が開催されるなど、その作品は国内外で高い評価を得ています。また、アメリカ・ペンシルベニア州立大学、ニューメキシコ州立大学、佐賀大学での学生指導など後進の育成にも尽力し、多大な功績を遺しました。

本展では、当館が所蔵する《青白磁丸形壺》《染付栗鼠文額皿》《青白磁地紋彫鉢》《白磁彫文一輪生》など、初公開作品を含む12点の作品を展覧し、その功績を偲びます。

また、絵画展示室1と季節展示室では、秋季恒例企画「曝涼展」を11月7日から12月6日まで開催するほか、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアイコンなど約140点の常設展示も行っております。

※企画展の会期は、次回展の都合により変更する場合があります

染付蝶文蓋物▶



▲青白磁地紋彫鉢

井上 萬二(いのうえ・まんじ)1929~2025。佐賀県有田町の窯元に生まれたが、軍人を志して15歳で海軍予科練に進む。復員後、父親の勧めで柿右衛門窯に入門。十二代酒井田柿右衛門に磁器製法を、初代奥川忠右衛門にろくろ技術を学ぶ。1971年に井上萬二窯を開き、日本伝統工芸展などで発表を重ねたほか、文化交流としてドイツ、ハンガリー、モナコ、ポーランド、アメリカなどで個展を開催するなど国内外で活躍。1995年重要無形文化財「白磁」保持者(人間国宝)に認定。1997年紫綬褒章受章。2003年旭日中綬章受章。

十八親和アートギャラリー

鑑賞無料

【開館時間】10:00~16:00(入館は15:30まで)

【休館日】日・月・祝日、年末年始(12/30~1/4)

※土曜日が祝日の場合は開館



長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F TEL.0956-23-4856 西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分、JR佐世保駅から徒歩約20分